

令和 6 年度

部活動の地域クラブ活動への 移行に係る調査

結果の詳細



「やってみたい！」プロジェクト

子どもの

を応援する ガクトまつもと

令和 7 (2025) 年 2 月

松本市教育委員会

目 次

目的	1
方法	1
結果と考察	
小学 5・6 年生を対象とした調査の結果	2
1 運動・スポーツ、文化の活動に対する思いと平日のスポーツ・文化活動への加入希望	3
2 平日に「やってみたい」種目や活動	4
3 休日のスポーツや文化活動の実施希望	8
4 休日に「やってみたい」種目や活動	9
5 「やってみたい」と思う種目・活動を選んだ理由	12
6 地域クラブ活動に望むこと	13
7 休日の地域クラブ活動の希望実施頻度と時間	14
中学 1・2 年生を対象とした調査の結果	16
1 運動やスポーツ、文化の活動に対する思い	17
2 部活動および地域クラブ活動への所属率	18
3 所属する部活動や地域クラブ活動の種目や活動	19
4 休日の地域クラブ活動への参加希望や活動に望むこと	21
5 地域クラブ活動への加入に伴う心配	24
小学 5・6 年生保護者を対象とした調査の結果	25
1 地域クラブ活動への所属率と月謝及び年間の費用負担	26
2 地域クラブのスポーツ・文化活動に望むこと	29
3 地域クラブ活動に移行した場合の月謝の許容額	30
4 地域クラブ活動への加入に伴う心配	31
中学 1・2 年生保護者を対象とした調査の結果	32
1 地域クラブ活動への所属率と月謝及び年間の費用負担	33
2 地域クラブのスポーツ・文化活動に望むこと	35
3 地域クラブ活動に移行した場合の月謝の許容額	37
4 地域クラブ活動への加入に伴う心配	38
中学校教職員を対象とした調査の結果	39
1 部活動顧問の割合、休日部活動の負担感	40
2 休日の地域クラブ活動の指導希望	41
3 平日部活動の負担感、平日の地域クラブ活動の指導希望、指導者資格有無	43
4 指導者研修の希望	45

目 的

部活動の地域クラブ活動への移行が進められる中、スポーツや文化活動を「やってみたい」と考えている子どもたちを応援する制度をさらに整備・推進していく。そのため、子どもたちの願い、保護者及び教職員の思いが前回の調査(令和4年度実施)からのどの程度変化しているかを把握し、新しい地域クラブの設立・運営を含めた環境づくりに活かすことを目的とした。

方 法

調査時期

本調査は、令和6(2024)年9月9日から10月20日までの期間で実施された。

調査対象者および分析対象者

調査対象者は、松本市立の小学校5・6年生とその保護者、松本市立の中学校1・2年生とその保護者、及び松本市立の中学校教職員であった。中学校教職員は、校長、教頭、教諭、講師、養護教諭、その他教職員を調査対象とした。調査対象者及び調査対象者のうち記入漏れや記入ミスのあったものを除く分析対象者の数を表1に示した。

表1 調査対象者および分析対象者

所属	調査対象者(人)	分析対象者(人)	有効回答率(%)
小学5・6年生	3,574	2,280	63.8
中学1・2年生	3,467	1,130	32.6
小学5・6年生保護者	3,574	1,231	34.4
中学1・2年生保護者	3,467	1,292	37.3
中学校教職員	531	331	62.3

注) 保護者へは、お子さん1名につき1回の回答を依頼した。

手続き

QRコード又はURLからリンクされた調査に、インターネット上で回答を求めた。

留意事項

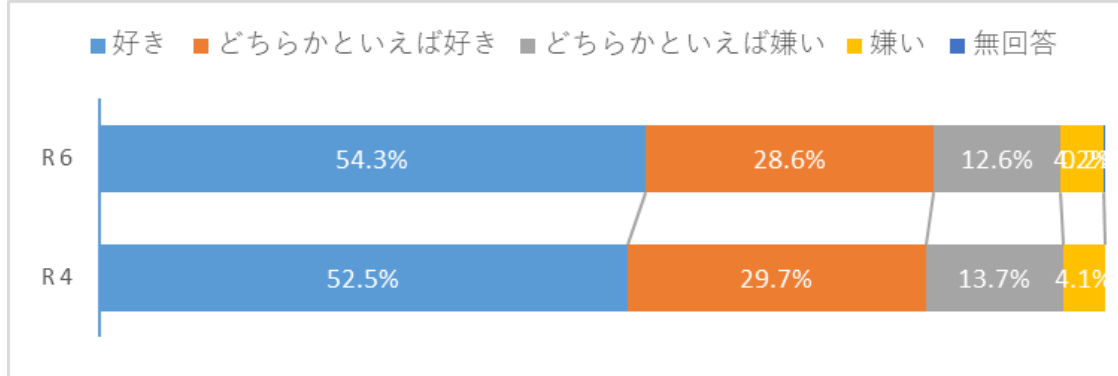
- (1) 各対象者の結果の図表には、小数点第1位までの数値を記載した。そのため割合の合計は、必ずしも100%とならない。
- (2) 図においては質問項目を省略して表記している箇所がある。
- (3) 比率(%)は分析対象者に対する割合。前回調査との比較はポイント(p)で表している。

小学5・6年生を対象とした調査の結果

1 運動・スポーツ、文化の活動に対する思いと平日のスポーツ・文化活動への希望

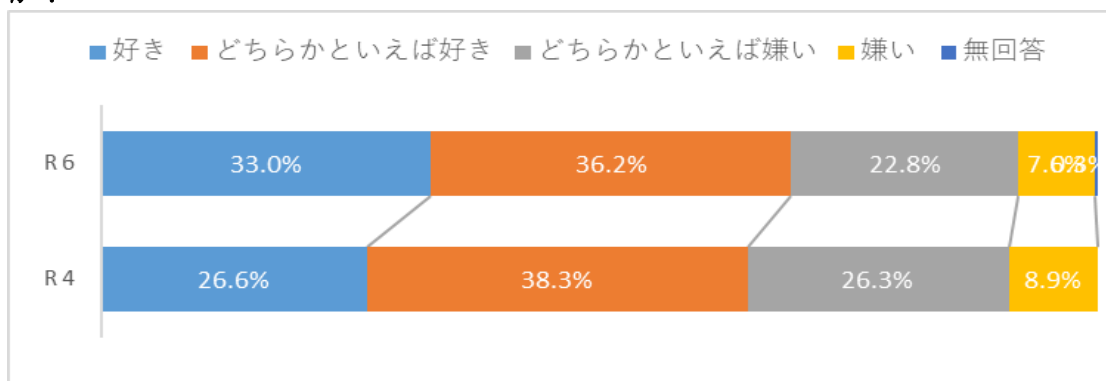
主な結果	
✓	運動やスポーツが「好き」「どちらかといえば好き」と回答した者は全体の 82.9%、文化活動に対して同様に回答した者は 69.2%であり、ともに前回調査(R4)より高まっている(+0.7p、+4.3p)。
✓	小学 5・6 年生の 74.2%は、「平日」にスポーツや文化活動を「やってみたい」と回答した。前回調査より 7.0p 減少。
✓	小学 5・6 年生の 25.4%は、「平日」にスポーツや文化活動を「やりたくない」と回答した。前回調査より 6.6p 増加している。中学校に入学すると部活動への参加がなくなってくると放課後をどう過ごすか、まだ具体的な生活スタイルがイメージできないでいると考えられる。

問1 あなたは、運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは、好きですか？



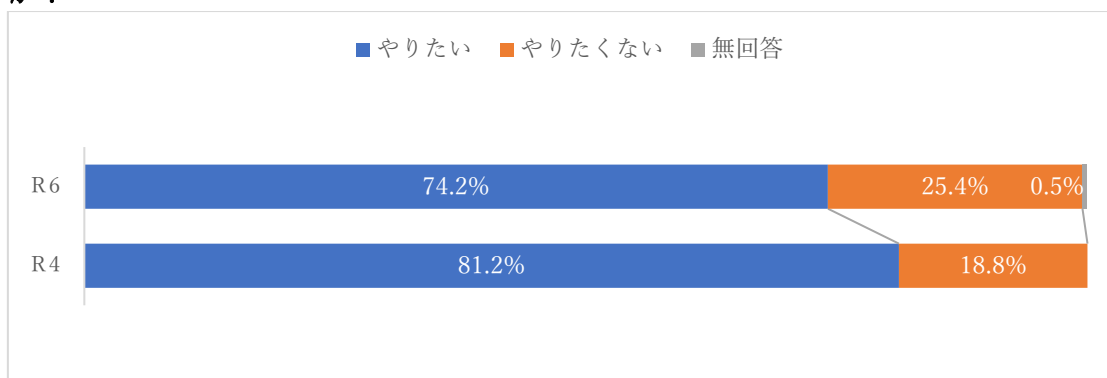
項 目	n	R6	R4
好き	1,239	54.3%	52.5%
どちらかといえば好き	652	28.6%	29.7%
どちらかといえば嫌い	288	12.6%	13.7%
嫌い	96	4.2%	4.1%
無回答	5	0.2%	0.2%
合計	3,010	100%	100%

問2 あなたは、文化活動（楽器演奏、合唱、演劇、美術等）をすることは、好きですか？



項 目	n	R6	R4
好き	753	33.0%	26.6%
どちらかといえば好き	826	36.2%	38.3%
どちらかといえば嫌い	520	22.8%	26.3%
嫌い	174	7.6%	8.9%
無回答	7	0.3%	
合計	3,016	100%	100%

問3 中学生になったら、あなたは「平日」にスポーツや文化活動をやりたいですか？



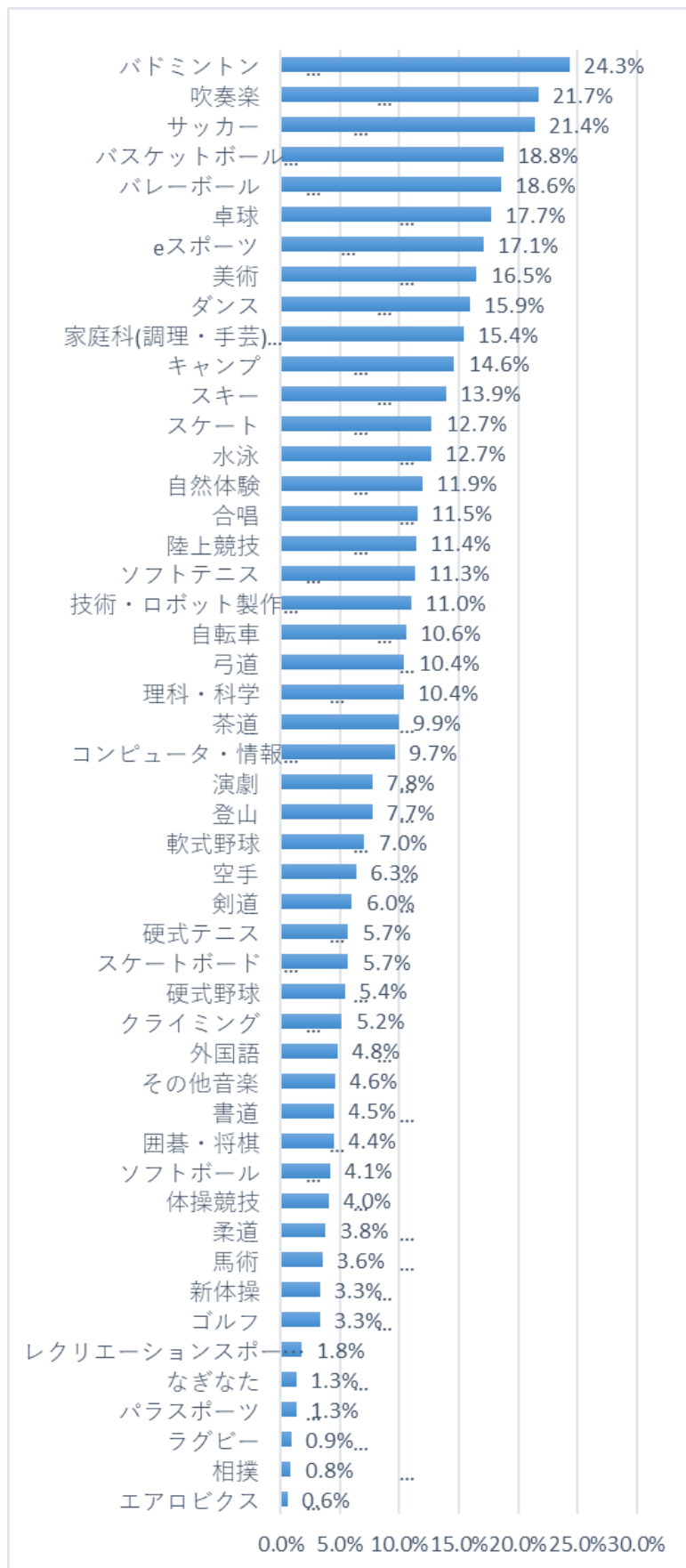
注) 問3で「やりたくない」と回答した人は問6へ

項 目	n	R6	R4
やりたい	1,691	74.2%	81.2%
やりたくない	578	25.4%	18.8%
無回答	11	0.5%	
合計	2,280	100%	100%

2 平日に「やってみたい」種目や活動

主な結果	
✓	「平日」に「やってみたい」と思う種目や活動は、バドミントン、吹奏楽、サッカー、バスケットボールなどが上位として多岐にわたっていた。
✓	「やってみたい」スポーツの種目については、前回とほとんど変化はない。
✓	文化活動では吹奏楽 21.7%、合唱 11.5%の割合が前回より上昇(+8.1p、+4.5p)。美術 16.5%、家庭科 15.4%を希望する割合が、前回(18.8%,17.0%)より減っている(-2.3p、-1.6p)が、依然として人気のある活動である。
✓	平日活動の希望回数は、週3回(25.0%)、週2回(20.6%)の順が多かった。

問4 「平日」に「やってみたい」と思う種目・活動を選んでください。いくつでも構いません

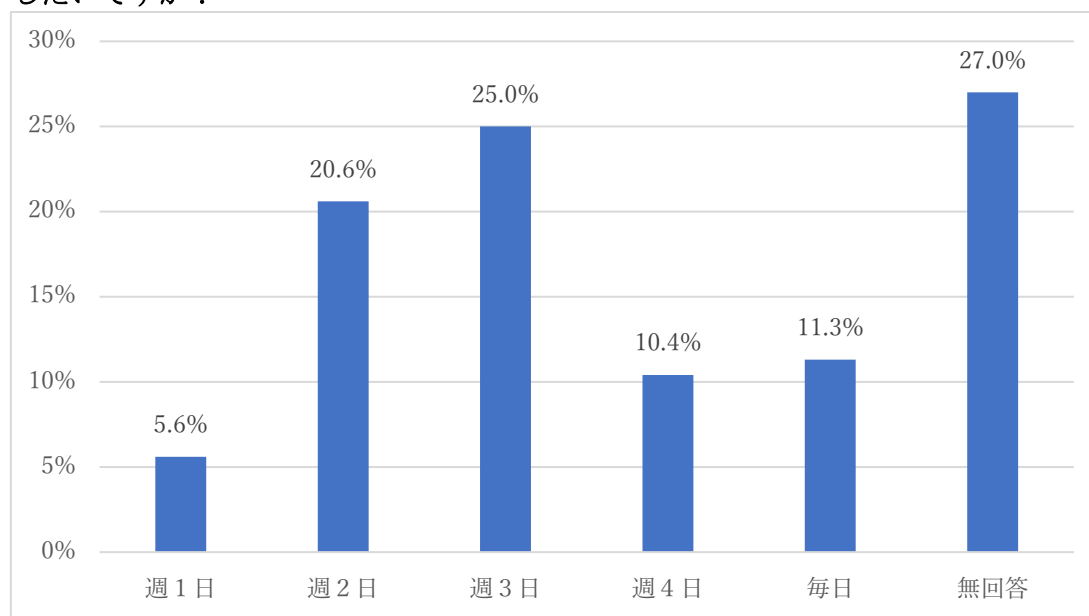


	種目・活動	n	%
1	バドミントン	411	24.3%
2	吹奏楽	367	21.7%
3	サッカー	361	21.4%
4	バスケットボール	317	18.8%
5	バレーボール	314	18.6%
6	卓球	299	17.7%
7	e スポーツ	289	17.1%
8	美術	279	16.5%
9	ダンス	269	15.9%
10	家庭科(調理・手芸)	260	15.4%
11	キャンプ	247	14.6%
12	スキー	235	13.9%
13	スケート	215	12.7%
14	水泳	214	12.7%
15	自然体験	201	11.9%
16	合唱	194	11.5%
17	陸上競技	193	11.4%
18	ソフトテニス	191	11.3%
19	技術・ロボット製作	185	11.0%
20	自転車	179	10.6%
21	弓道	176	10.4%
22	理科・科学	175	10.4%
23	茶道	168	9.9%
24	コンピュータ・情報	163	9.7%
25	演劇	131	7.8%
26	登山	130	7.7%
27	軟式野球	119	7.0%
28	空手	107	6.3%
29	剣道	101	6.0%
30	硬式テニス	96	5.7%
31	スケートボード	96	5.7%
32	硬式野球	91	5.4%
33	クライミング	87	5.2%
34	外国語	81	4.8%
35	その他音楽	77	4.6%
36	書道	76	4.5%
37	囲碁・将棋	75	4.4%
38	ソフトボール	70	4.1%
39	体操競技	68	4.0%
40	柔道	64	3.8%
41	馬術	60	3.6%
42	新体操	56	3.3%
43	ゴルフ	56	3.3%
44	レクリエーションスポーツ	30	1.8%
45	なぎなた	22	1.3%
46	パラスポーツ	22	1.3%
47	ラグビー	15	0.9%
48	相撲	14	0.8%
49	エアロビクス	10	0.6%

注 1) 問 4 の分析対象者は 1,689 名であった。

注 2) 「その他音楽」は吹奏楽及び合唱以外の音楽を指す。

問5 平日に「やってみたい」と思うクラブの活動は、どれくらいの回数であれば参加したいですか？

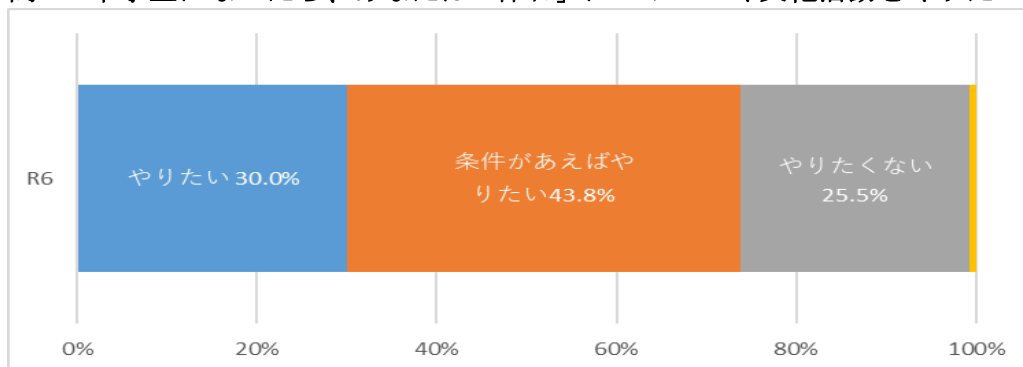


項 目	n	%
週 1 日	128	5.6%
週 2 日	470	20.6%
週 3 日	571	25.0%
週 4 日	238	10.4%
毎日	257	11.3%
無回答	616	27.0%
合計	2,280	100%

3 休日のスポーツや文化活動の実施希望

主な結果	
✓	小学5・6年生の30.0%は、「休日」にスポーツや文化活動を「やりたい」と回答し、43.8%は「条件があればやりたい」と回答した。この結果、両者を含めると「平日」の「やりたい」(74.2%)と同程度の割合であった。(問3の結果より)
✓	条件付きではあるが「平日」にもスポーツや文化活動を「やりたい」児童が74.8%いるのに対し、平日・休日問わずに「やらない」と考えている児童(25.5%)がいる。
✓	どんな条件であればスポーツや文化活動をやりたいかの質問に対し、「自分にあったレベルであればやりたい」(67.9%)、「希望する活動時間がかなえられれば、やってみたい」(55.9%)の回答が半数を超えていた。

問6 中学生になったら、あなたは「休日」にスポーツや文化活動をやりたいですか？



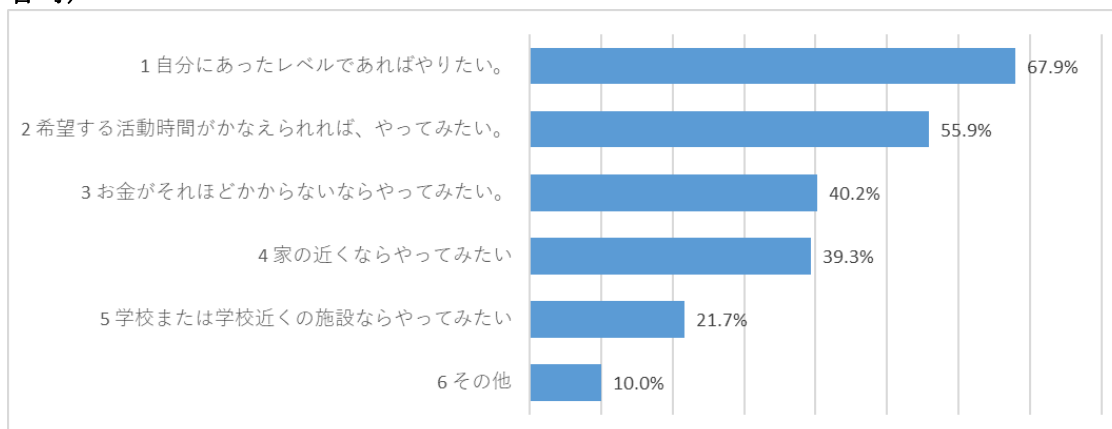
項 目	n	%
やりたい	683	30.0%
条件があればやりたい	998	43.8%
やりたくない	582	25.5%
無回答	17	0.7%
合計	3,013	100%

注1) 問6で「やりたくない」と回答した方のアンケートは終了となる。

注2) 問6で「やりたい」と回答した方は問8に進む。

注3) 問6で「条件があれば、やりたい」と回答した方は問7に進む。

問7 どんな条件であれば「休日」にスポーツや文化活動をやりたいですか？(複数回答可)



項 目	n	%
1 自分にあったレベルであればやりたい。	671	67.9%
2 希望する活動時間がかなえられれば、やってみたい。	552	55.9%
3 お金がそれほどかからないならやってみたい。	397	40.2%
4 家の近くならやってみたい	388	39.3%
5 学校または学校近くの施設ならやってみたい	214	21.7%
6 その他	99	10.0%

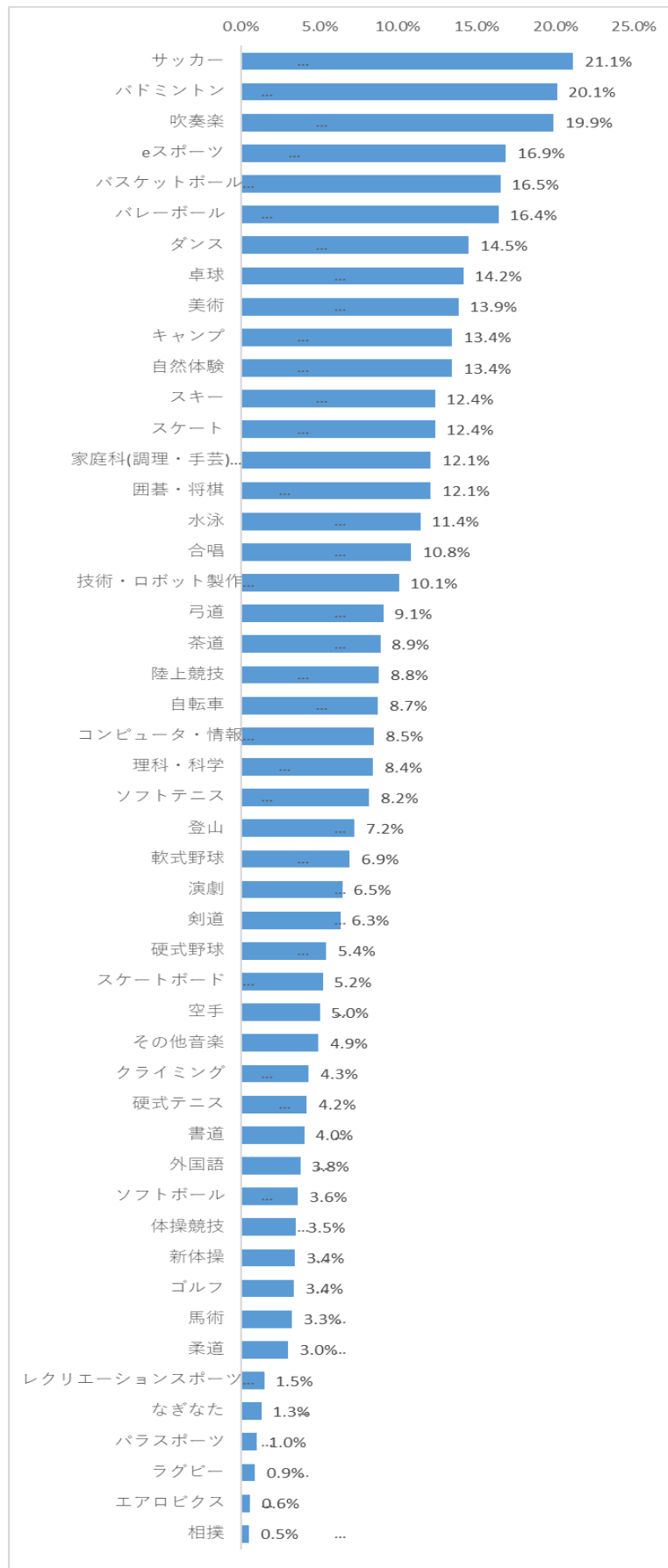
4 休日に「やってみたい」種目や活動

主な結果	
✓	「休日」に「やってみたい」と思う種目や活動は、サッカー、バドミントン、バスケットボール、バレーボールなどが上位にある。
✓	今回調査では、「登山」(スポーツ系)と「e スポーツ」(文化活動系)を新しく選択項目に増やした。ダンス、e スポーツ、キャンプ等、現在の部活動にないものにも関心があることが分かった。専門的な知識がある指導者が見つかりや活動できる環境が整えられる地域クラブが立ち上げられるか、外部団体との連携が課題となる。

問8 今、「休日」に「やりたい(やってみたい)」と思う種目・活動を選んでください。いくつでも構いません。

注1) 問7の分析対象者1689名であった。

注2) 「その他音楽」は吹奏楽及び合唱以外の音楽を指す。

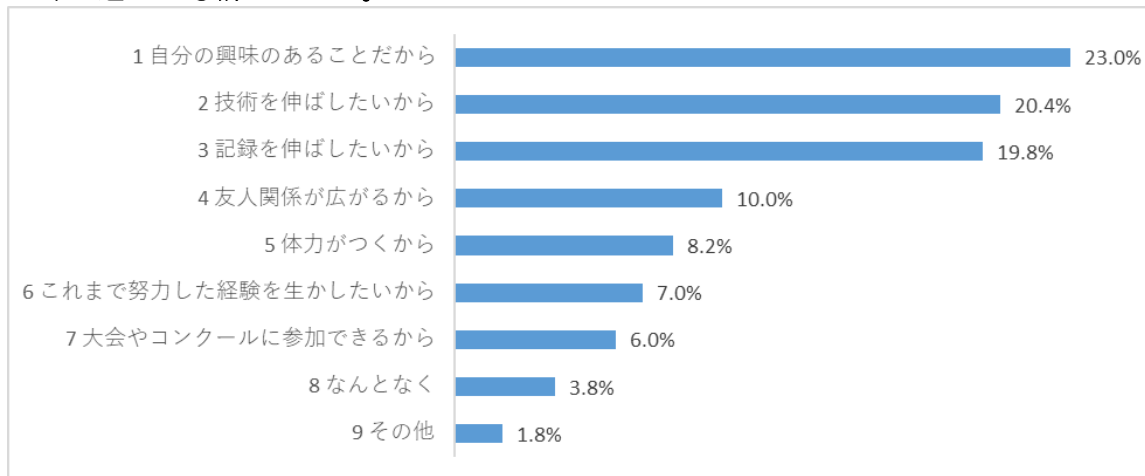


	種目・活動	n	%
1	サッカー	357	21.1%
2	バドミントン	340	20.1%
3	吹奏楽	336	19.9%
4	e スポーツ	285	16.9%
5	バスケットボール	279	16.5%
6	バレーボール	277	16.4%
7	ダンス	245	14.5%
8	卓球	239	14.2%
9	美術	234	13.9%
10	キャンプ	227	13.4%
11	自然体験	227	13.4%
12	スキー	209	12.4%
13	スケート	209	12.4%
14	家庭科(調理・手芸)	204	12.1%
15	囲碁・将棋	204	12.1%
16	水泳	193	11.4%
17	合唱	183	10.8%
18	技術・ロボット製作	170	10.1%
19	弓道	153	9.1%
20	茶道	150	8.9%
21	陸上競技	148	8.8%
22	自転車	147	8.7%
23	コンピュータ・情報	143	8.5%
24	理科・科学	142	8.4%
25	ソフトテニス	138	8.2%
26	登山	122	7.2%
27	軟式野球	117	6.9%
28	演劇	109	6.5%
29	剣道	107	6.3%
30	硬式野球	92	5.4%
31	スケートボード	88	5.2%
32	空手	85	5.0%
33	その他音楽（合唱や吹奏楽以外）	83	4.9%
34	クライミング	73	4.3%
35	硬式テニス	71	4.2%
36	書道	68	4.0%
37	外国語	64	3.8%
38	ソフトボール	61	3.6%
39	体操競技	59	3.5%
40	新体操	58	3.4%
41	ゴルフ	57	3.4%
42	馬術	55	3.3%
43	柔道	51	3.0%
44	レクリエーションスポーツ	25	1.5%
45	なぎなた	22	1.3%
46	パラスポーツ	17	1.0%
47	ラグビー	15	0.9%
48	エアロビクス	10	0.6%
49	相撲	9	0.5%

5 「やってみたい」と思う種目・活動を選んだ理由

主な結果	
✓	「やってみたい」と思う種目や活動を選んだ理由としては、「自分の興味のあることだから(23.0%)」「技術を伸ばしたいから(20.4%)」ことを挙げていた。
✓	一方で、「大会やコンクールに参加することができるから(6.0%)」を理由として挙げる者の割合は、他の項目よりも低かった。

問9 休日に「やってみたい」と思う種目・活動を選んだ理由について教えてください。
いくつ選んでも構いません。

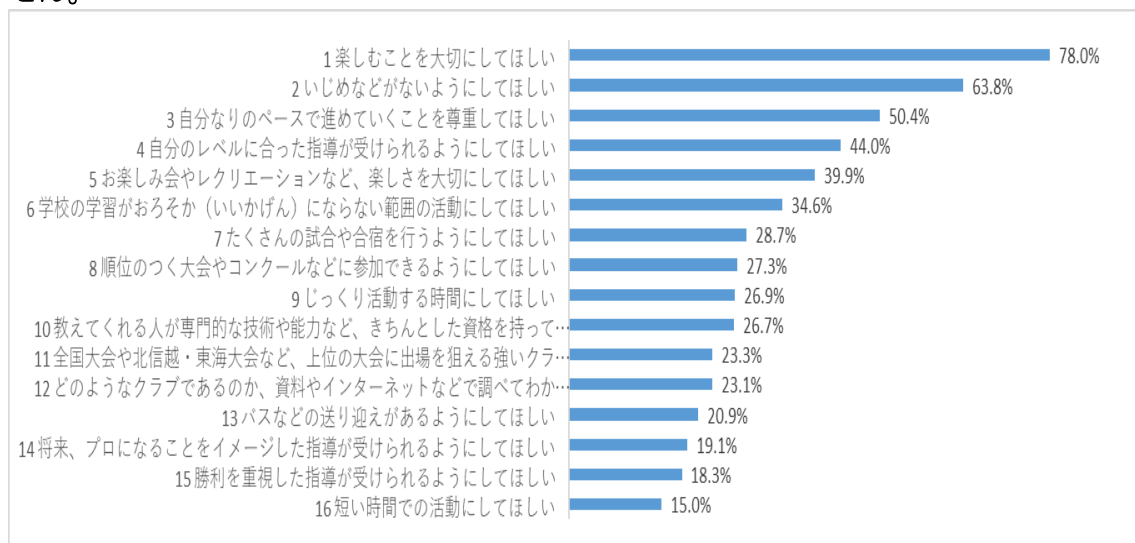


項 目	n	%
1 自分の興味のあることだから	387	23.0%
2 技術を伸ばしたいから	343	20.4%
3 記録を伸ばしたいから	332	19.8%
4 友人関係が広がるから	168	10.0%
5 体力がつくから	137	8.2%
6 これまで努力した経験を生かしたいから	118	7.0%
7 大会やコンクールに参加できるから	101	6.0%
8 なんとなく	63	3.8%
9 その他	30	1.8%

6 地域クラブ活動に望むこと

主な結果	
✓	「やってみたい」と思う種目や活動のできるクラブに希望することとして、割合の高い項目は「楽しむこと」「いじめがないこと」「自分なりのペースで進められ」であり、前回調査と同様な傾向にあった。
✓	一方で「勝利にこだわった指導」については、他の項目と比較して低い割合を示した(18.3%)。

問10 休日に「やってみたい」と思う種目・活動のできるクラブに、どのようなことを希望しますか。こうしてほしいと思うことを教えてください。いくつ選んでも構いません。

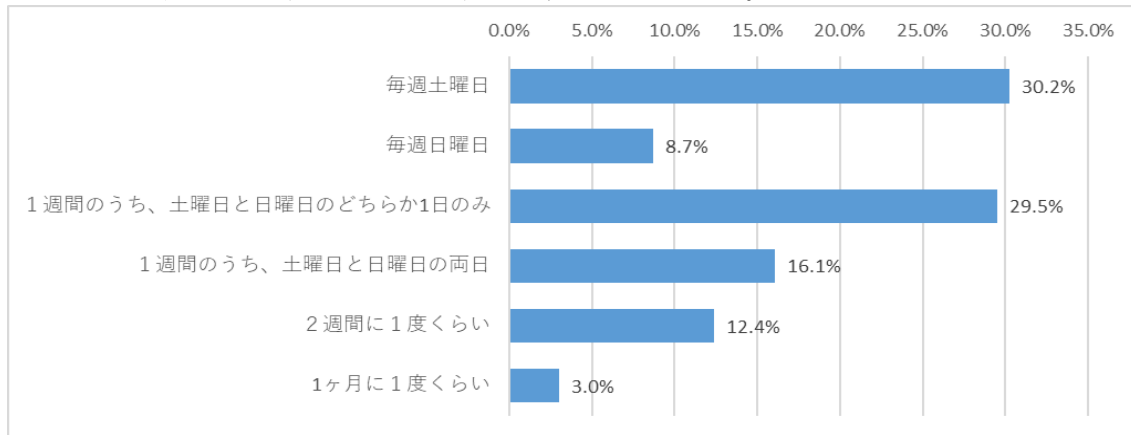


項 目	n	%
1 楽しむことを大切にしてほしい	1,311	78.0%
2 いじめなどがないようにしてほしい	1,073	63.8%
3 自分なりのペースで進めていくことを尊重してほしい	847	50.4%
4 自分のレベルに合った指導が受けられるようにしてほしい	740	44.0%
5 お楽しみ会やレクリエーションなど、楽しさを大切にほしい	670	39.9%
6 学校の学習がおろそか（いいかげん）にならない範囲の活動にほしい	581	34.6%
7 たくさんの試合や合宿を行うようにしてほしい	483	28.7%
8 順位のつく大会やコンクールなどに参加できるようにしてほしい	459	27.3%
9 じっくり活動する時間にほしい	452	26.9%
10 教えてくれる人が専門的な技術や能力など、きちんとした資格を持っていてほしい	448	26.7%
11 全国大会や北信越・東海大会など、上位の大会に出場を狙える強いクラブであってほしい	391	23.3%
12 どのようなクラブであるのか、資料やインターネットなどで調べてわかるようにしてほしい	389	23.1%
13 バスなどの送り迎えがあるようにしてほしい	351	20.9%
14 将来、プロになることをイメージした指導が受けられるようにしてほしい	321	19.1%
15 勝利を重視した指導が受けられるようにしてほしい	307	18.3%
16 短い時間での活動にほしい	252	15.0%

7 休日の地域クラブ活動の希望実施頻度と時間

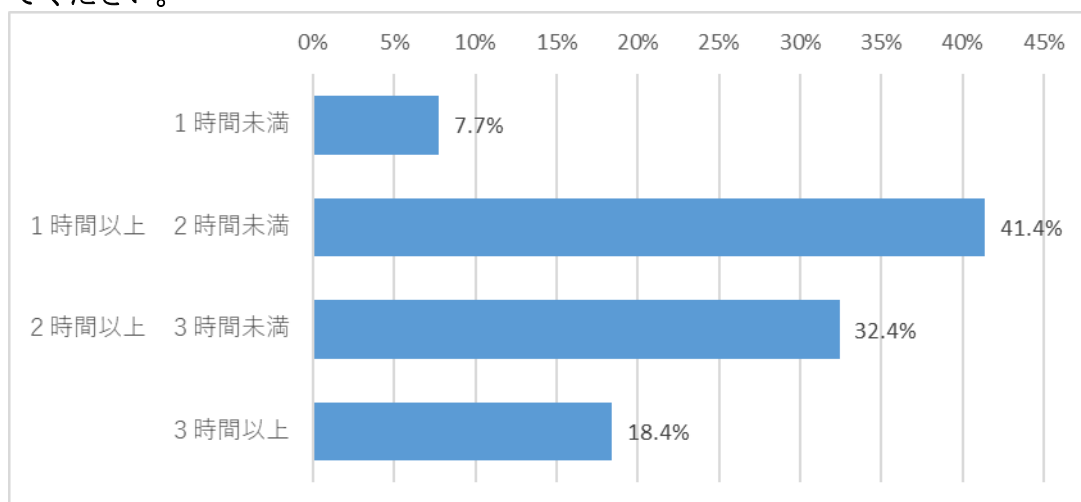
主な結果	
✓	「やってみたい」と思う地域クラブ活動の休日の実施頻度は、毎週土曜日(30.2%)または土日どちらか1日(29.5%)と高い割合であった。
✓	活動時間は、1時間以上2時間未満が41.4%、次いで2時間以上3時間未満が32.4%が希望している。各自、現在の体力を考慮しての結果と考えられる。

問11 休日に「やってみたい」と思うクラブの活動は、どれくらいの回数であれば参加したいですか？ 今のあなたの希望を教えてください。



項 目	n	%
毎週土曜日	509	30.2%
毎週日曜日	147	8.7%
1週間のうち、土曜日と日曜日のどちらか1日のみ	497	29.5%
1週間のうち、土曜日と日曜日の両日	271	16.1%
2週間に1度くらい	209	12.4%
1ヶ月に1度くらい	51	3.0%
合 計	1,684	100%

問 1 2 どのくらいの時間の活動であれば参加したいですか？ 活動希望時間を教えてください。



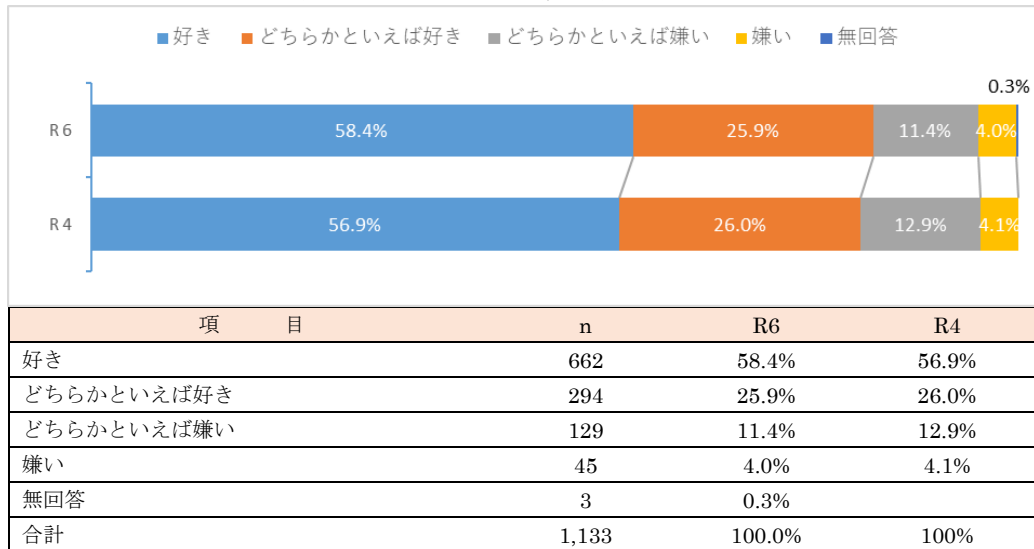
項 目	n	%
1 時間未満	131	7.7%
1 時間以上 2 時間未満	701	41.4%
2 時間以上 3 時間未満	549	32.4%
3 時間以上	312	18.4%

中学 1 ・ 2 年生を対象とした調査の結果

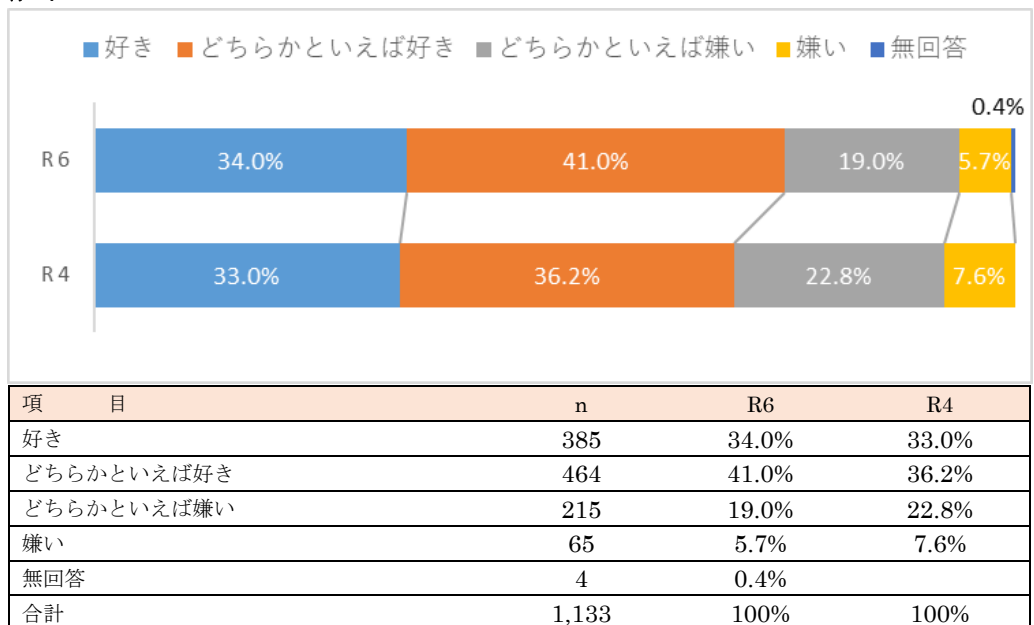
1 運動やスポーツ、文化の活動に対する思い

主な結果	
✓	運動やスポーツが「好き」「どちらかといえば好き」と回答した者は全体の 84.3%、文化活動に対して同様に回答した者は 75.0%であった。前回調査より運動やスポーツが +1.4p、文化活動が+4.8p と、共に上昇している。

問1 あなたは、運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは、好きですか？



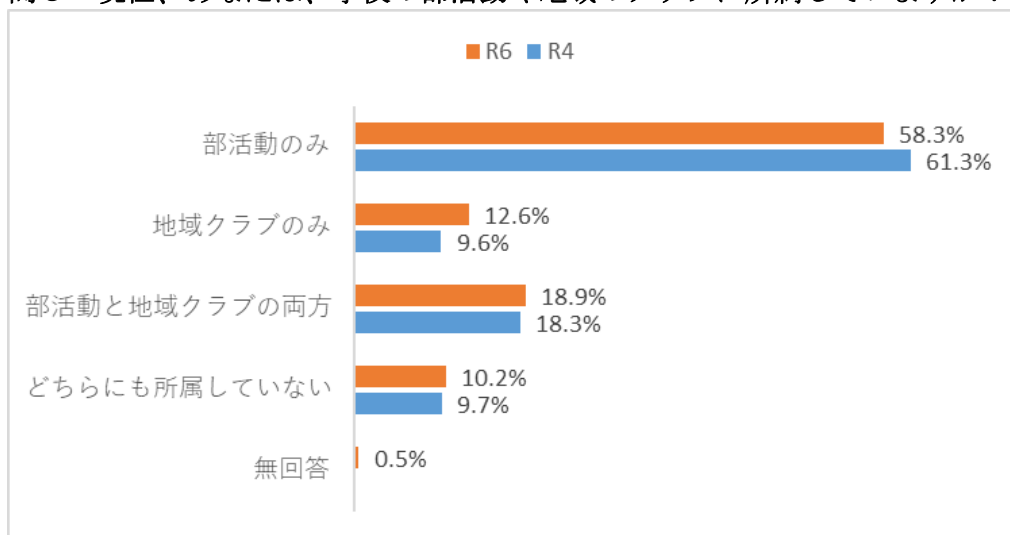
問2 あなたは、文化活動（楽器演奏、合唱、演劇、美術等）をすることは、好きですか？



2 部活動および地域クラブ活動への所属率

主な結果	
✓	部活動に参加している者（地域クラブ活動との掛け持ちも含む）は 77.2%、地域クラブ活動に参加している者（部活動との掛け持ちも含む）は 31.5%であった。
✓	部活動への参加が減少(-3.0p)し、地域クラブへの参加が増え(+3.6p)ている。

問3 現在、あなたは、学校の部活動や地域のクラブに所属していますか？



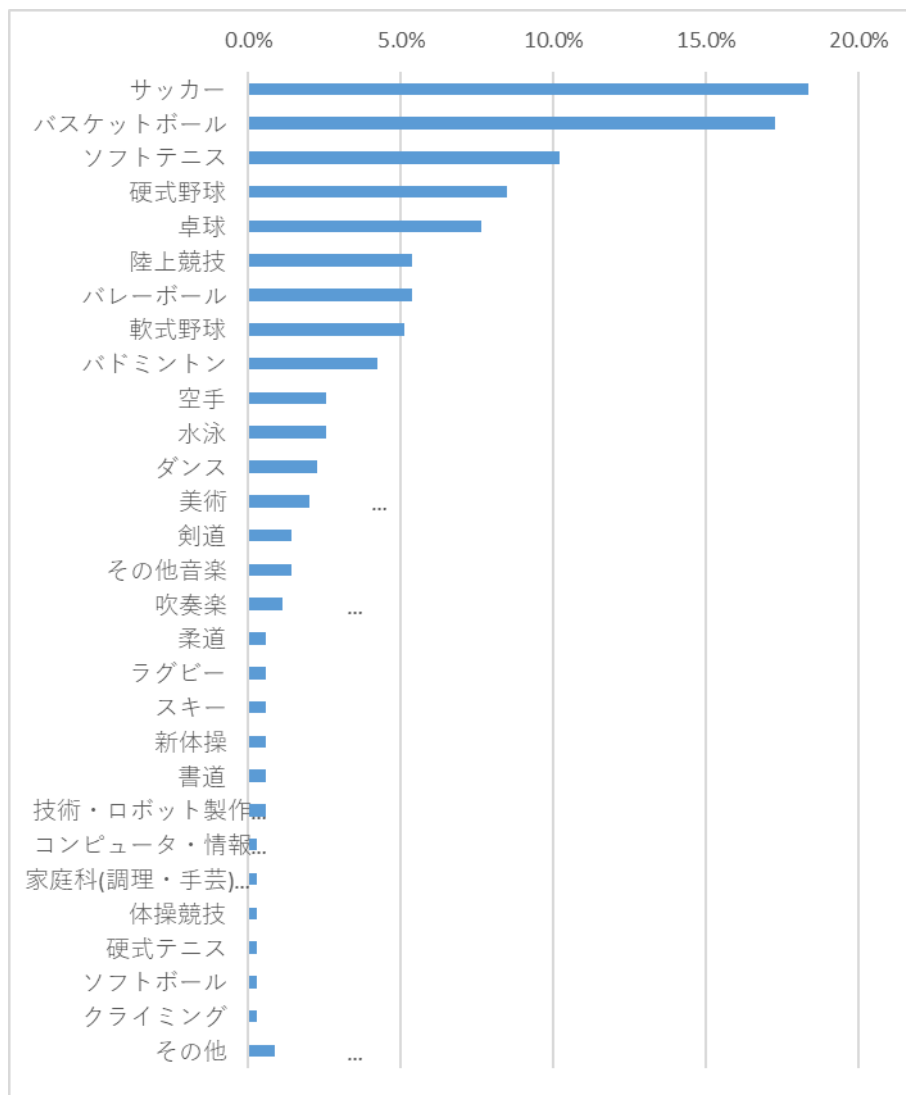
項 目	n	R6	R4
1 「学校の部活動」 のみに所属している	660	58.3%	61.3%
2 「地域のクラブ」 のみに所属している	143	12.6%	9.6%
3 「学校の部活動」 と「地域のクラブ」 の両方に所属している	214	18.9%	18.3%
4 「学校の部活動」 「地域のクラブ」 のどちらにも所属していない	110	10.2%	9.7%
無回答	6	0.5%	
合計	1,133	100%	

注) 問3で「どちらにも所属していない」と回答した人は問5へ

3 所属する部活動や地域クラブ活動の種目や活動

主な結果	
✓	所属する地域クラブ活動の種目は、運動系においては「サッカー」「バスケットボール」「ソフトテニス」の順に高い所属率である。
✓	運動系クラブに比べて、文化系クラブへの所属率が低い。特に、学校部活動では大人数を占める「吹奏楽」や「美術」が、地域クラブへの所属は少ない。

問4 所属しているそれぞれの活動はどのような種目ですか？



注1) 地域クラブに所属する 354 名の回答を分析

注2) 1 名につき 2 種目以上所属している種目は合算している。

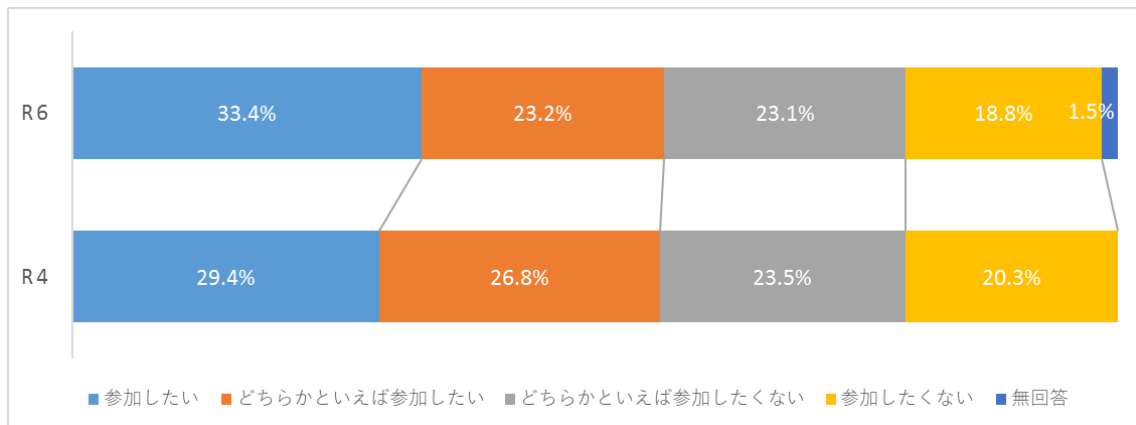
注3) 「その他音楽」は吹奏楽及び合唱以外の音楽を指す。

	種目	n	%
1	サッカー	65	18.4%
2	バスケットボール	61	17.2%
3	ソフトテニス	36	10.2%
4	硬式野球	30	8.5%
5	卓球	27	7.6%
6	バレーボール	19	5.4%
7	陸上競技	19	5.4%
8	軟式野球	18	5.1%
9	バドミントン	15	4.2%
10	水泳	9	2.5%
11	空手	9	2.5%
12	ダンス	8	2.3%
13	美術	7	2.0%
14	その他音楽	5	1.4%
15	剣道	5	1.4%
16	吹奏楽	4	1.1%
17	技術・ロボット製作	2	0.6%
18	書道	2	0.6%
19	新体操	2	0.6%
20	スキー	2	0.6%
21	ラグビー	2	0.6%
22	柔道	2	0.6%
23	クライミング	1	0.3%
24	ソフトボール	1	0.3%
25	硬式テニス	1	0.3%
26	体操競技	1	0.3%
27	家庭科(調理・手芸)	1	0.3%
28	コンピュータ・情報	1	0.3%
29	その他	3	0.8%

4 休日の地域クラブ活動への参加希望や活動に望むこと

主な結果	
✓	休日の地域クラブ活動に「参加したい」「どちらかといえば参加したい」と回答した者は56.6%であった。前回調査とほぼ同じ結果となったが、積極的な参加の割合が増えている(+4.0p)。
✓	休日に取り組みたい種目は、バスケットボール、サッカー、バレーボール、ソフトテニスなど部活動にある種目が上位を占めている。(R4 はバドミントン、卓球、バスケットボール、バレーボール)

問5 部活動が地域移行したら、あなたは休日のクラブ活動に参加したいですか？

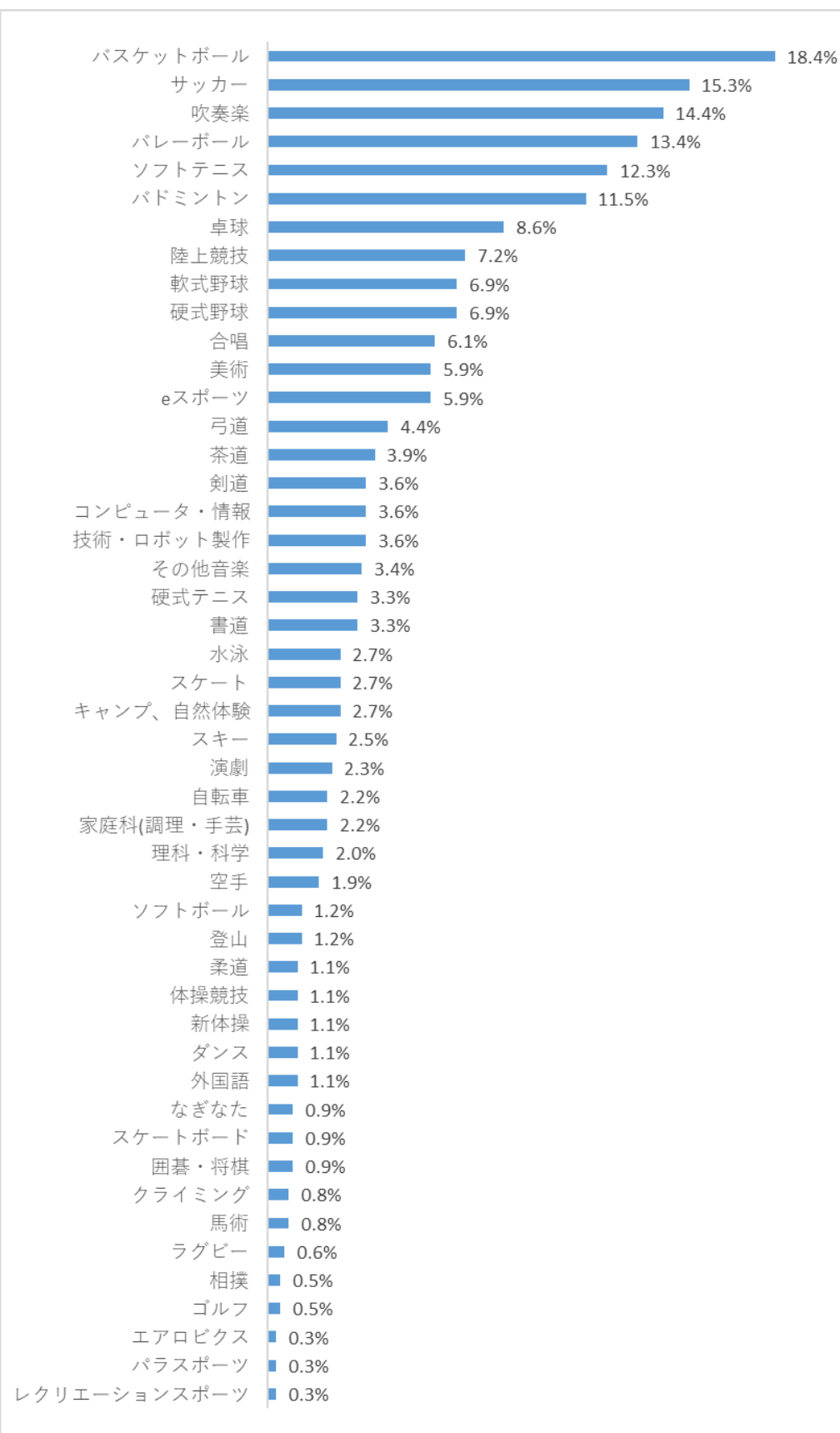


	n	R6	R4
参加したい	378	33.4%	29.4%
どちらかといえば参加したい	263	23.2%	26.8%
どちらかといえば参加したくない	262	23.1%	23.5%
参加したくない	213	18.8%	20.3%
無回答	17	1.5%	
合計	2853	100%	100%

注)「どちらかといえば参加したくない」「参加したくない」と回答した人は、問8へ

問6 どのようなクラブ活動に取り組みたいですか？（複数回答可）

種目	n	%
バスケットボール	118	18.4%
サッカー	98	15.3%
吹奏楽	92	14.4%
バレーボール	86	13.4%
ソフトテニス	79	12.3%
バドミントン	74	11.5%
卓球	55	8.6%
陸上競技	46	7.2%
軟式野球	44	6.9%
硬式野球	44	6.9%
合唱	39	6.1%
美術	38	5.9%
e スポーツ	38	5.9%
弓道	28	4.4%
茶道	25	3.9%
剣道	23	3.6%
コンピュータ・情報	23	3.6%
技術・ロボット製作	23	3.6%
その他音楽	22	3.4%
硬式テニス	21	3.3%
書道	21	3.3%
水泳	17	2.7%
スケート	17	2.7%
キャンプ、自然体験	17	2.7%
スキー	16	2.5%
演劇	15	2.3%
自転車	14	2.2%
家庭科(調理・手芸)	14	2.2%
理科・科学	13	2.0%
空手	12	1.9%
ソフトボール	8	1.2%
登山	8	1.2%
柔道	7	1.1%
体操競技	7	1.1%
新体操	7	1.1%
ダンス	7	1.1%
外国語	7	1.1%
なぎなた	6	0.9%
スケートボード	6	0.9%
囲碁・将棋	6	0.9%
クライミング	5	0.8%
馬術	5	0.8%
ラグビー	4	0.6%
相撲	3	0.5%
ゴルフ	3	0.5%
エアロビクス	2	0.3%
パラスポーツ	2	0.3%
レクリエーションスポーツ	2	0.3%
その他	30	4.7%



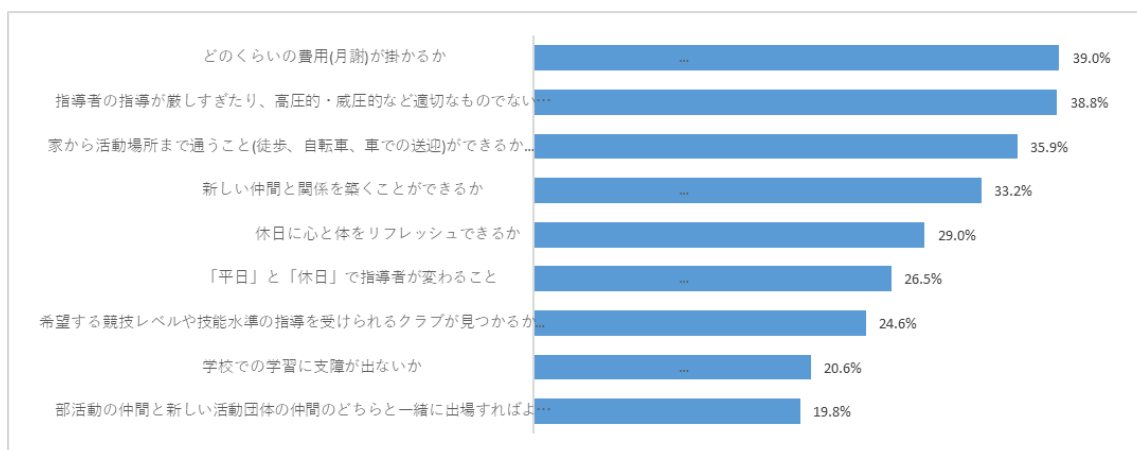
注1) 問6の分析対象者は641名であった。

注2) 「その他音楽」は吹奏楽及び合唱以外を指す。

5 地域クラブ活動への加入に伴う心配

主な結果	
✓	地域クラブ活動への加入に伴う心配や困りそうなこととしては、「どのくらいの費用(月謝)が掛かるか」(39.0%)、「指導者の指導方法が、厳しすぎたり、高圧的・威圧的など、適切なものでない可能性があること」(38.8%)は前回調査と同様の傾向を示しており、子どもたちが心配している点である。
✓	「家から活動場所まで通うこと」を心配する割合が増えている。(35.9%)

問7 地域クラブに自分が在籍する場合、心配なことや困りそうなことはありますか？
あなたの考えとして、あてはまるものを選んでください。(複数回答可)



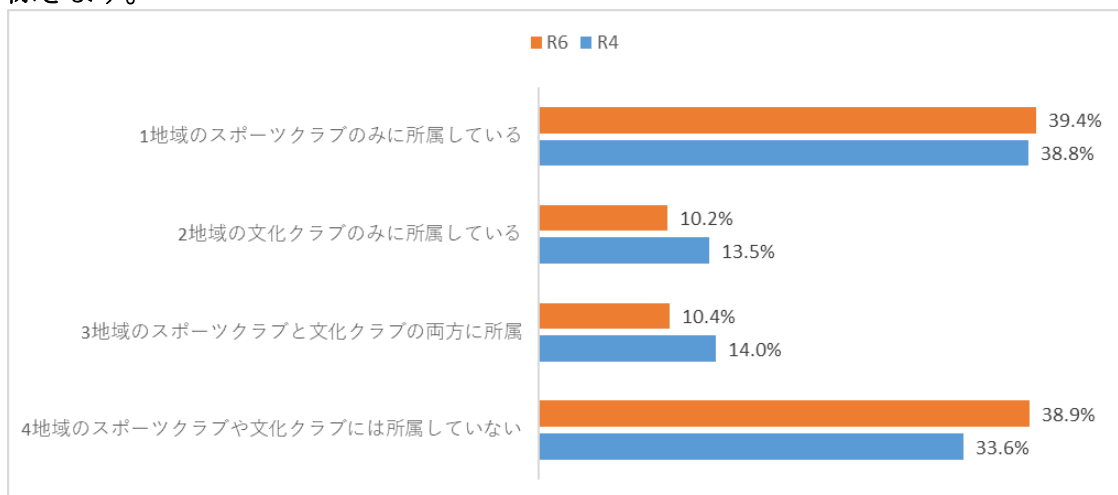
項 目	n	%
どのくらいの費用（月謝）が掛かる	250	39.0%
指導者の指導方法が、厳しすぎたり、高圧的・威圧的など、適切なものでない可能性があること	249	38.8%
家から活動場所まで通うこと(徒歩、自転車、車での送迎)ができるか	230	35.9%
新しい仲間と関係を築くことができるか	213	33.2%
休日に心と体をリフレッシュすることができるか	186	29.0%
「平日」と「休日」で指導者が変わる事	170	26.5%
希望する競技レベルや技能水準の指導を受けられるクラブが見つかるか。	158	24.6%
学校での学習に支障が出ないか	132	20.6%
部活動の仲間と、新しい活動団体の仲間のどちらと一緒に大会やコンクールに出場すればよいかわかりそう	127	19.8%

小学5・6年生保護者を対象とした調査の結果

1 地域クラブ活動への所属率と月謝及び年間の費用負担

主な結果	
✓	地域クラブ活動に所属している割合は 60.0%であった。前回調査より減少(-6.4P)した。
✓	地域クラブ活動の月謝の平均は 6,265 円であり、月謝以外の年間費用負担の平均は 29,760 円であった。

問1 現在、あなたのお子さんが所属しているクラブはありますか？ なお、クラブは運動やスポーツだけでなく、ピアノや書道などの習い事を含めます。ただし、学習塾は除きます。



項 目	n	R6	R4
1 地域のスポーツクラブのみに所属している	485	39.4%	38.8%
2 地域の文化クラブのみに所属している	125	10.2%	13.5%
3 地域のスポーツクラブと文化クラブの両方に所属している	128	10.4%	14.0%
4 地域のスポーツクラブや文化クラブには所属していない	479	38.9%	33.6%
その他	14	1.1%	
合 計	1,231	100%	100%

注) 問1で「所属していない」を選んだ人は問4へ

問2 お子さんが所属するクラブに支払っている月謝はどの程度ですか？クラブを掛け持ちして所属している場合は、最も高いクラブの月謝について回答してください。年間または半年ごとでお支払いの方は、月平均でお答えください。

(円)

基礎統計量	R6	R4
平均値	6,265	6,545
中央値	5,000	6,000
最小値	0	0
最大値	40,000	50,000

注) 分析対象者は 644 名であった。

小学生保護者がクラブに支払う月謝の度数分布

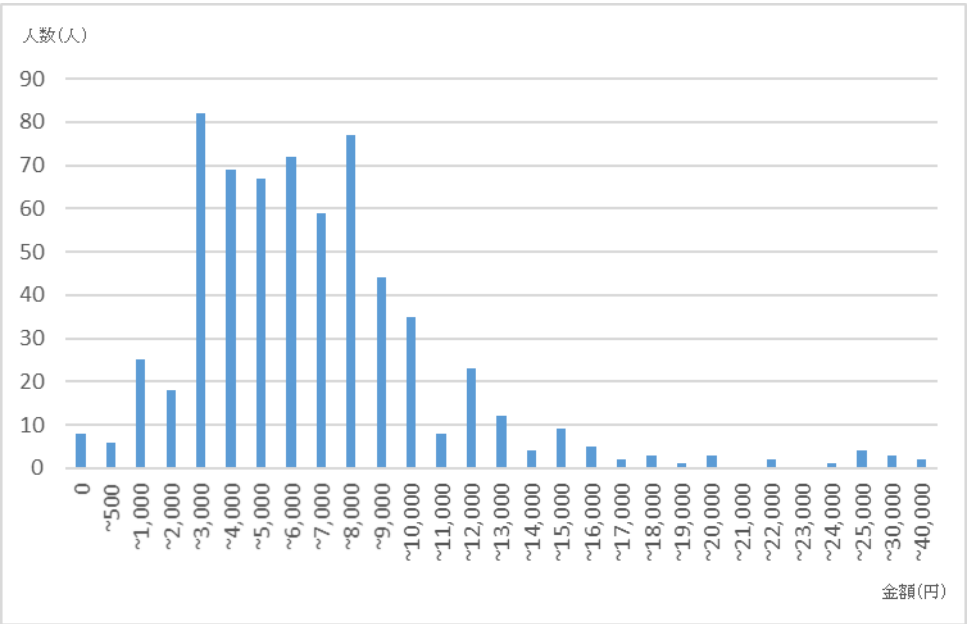
(円)

金額	0	~500	~1,000	~2,000	~3,000	~4,000	~5,000	~6,000
人数	8	6	25	18	82	69	67	72

金額	~7,000	~8,000	~9,000	~10,000	~11,000	~12,000	~13,000	~14,000
人数	59	77	44	35	8	23	12	4

金額	~15,000	~16,000	~17,000	~18,000	~19,000	~20,000	~21,000	~22,000
人数	9	5	2	3	1	3	0	2

金額	~23,000	~24,000	~25,000	~30,000	~40,000	総計
人数	0	1	4	3	2	644



問3 月謝以外に支払っている年間の費用負担（例：光熱費、大会・コンクール参加代、遠征代などの諸経費）は、どの程度ですか？

(円)

基礎統計量	R6	R4
平均値	29,760	28,276
中央値	10,000	10,000
最小値	0	200
最大値	800,000	500,000

注) 分析対象者は 666 名であった。

小学生保護者がクラブに支払う年間費用負担の度数分布 (円)

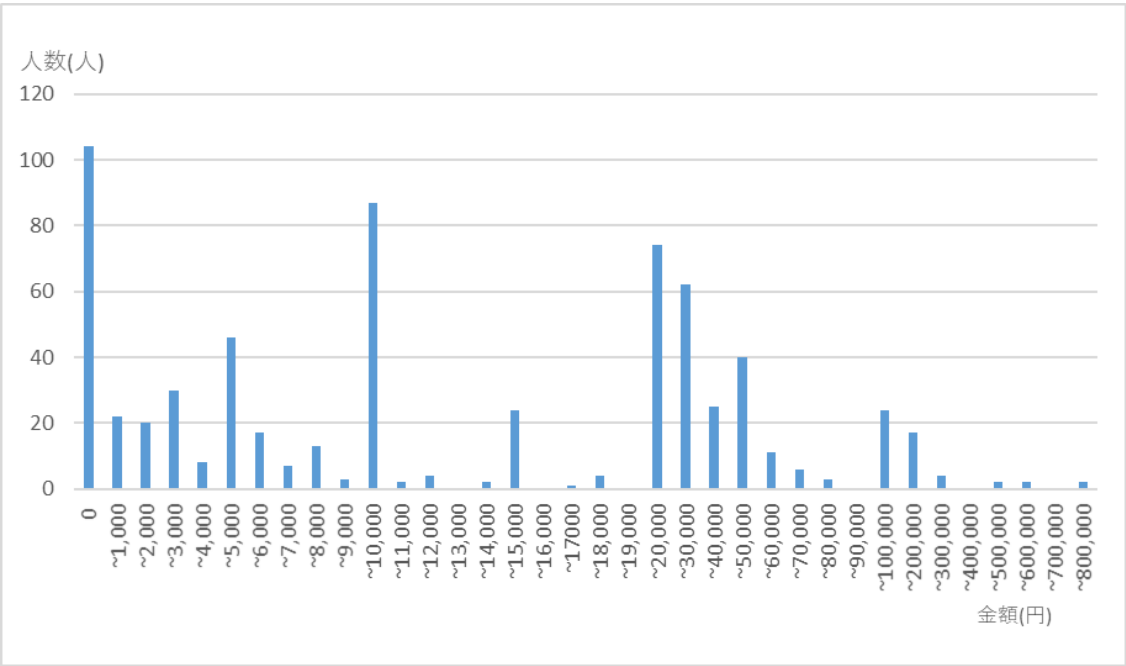
金額	0	~1,000	~2,000	~3,000	~4,000	~5,000	~6,000	~7,000
人数	104	22	20	30	8	46	17	7

金額	~8,000	~9,000	~10,000	~11,000	~12,000	~13,000	~14,000	~15,000
人数	13	3	87	2	4	0	2	24

金額	~16,000	~17000	~18,000	~19,000	~20,000	~30,000	~40,000	~50,000
人数	0	1	4	0	74	62	25	40

金額	~60,000	~70,000	~80,000	~90,000	~100,000	~200,00	~300,00	~400,00
人数	11	6	3	0	24	17	4	0

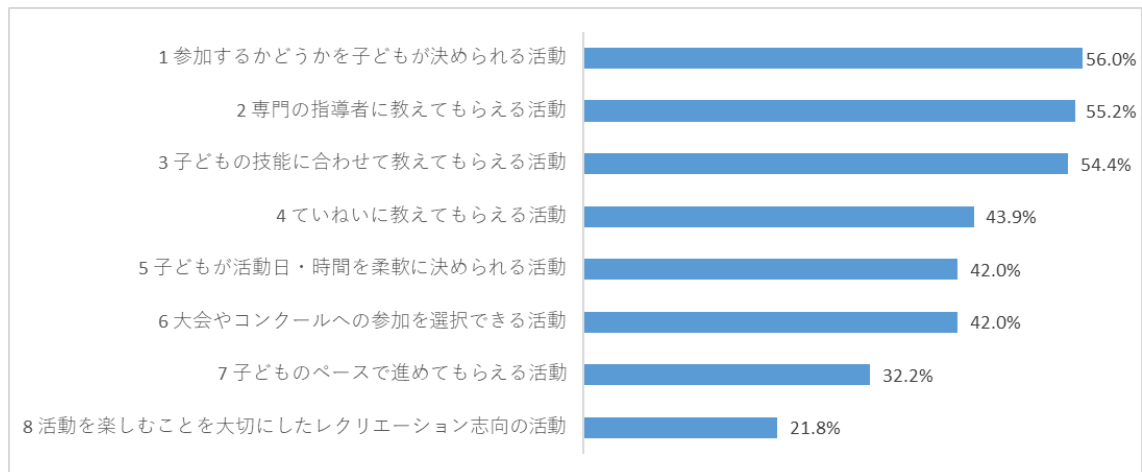
金額	~500,00	~600,00	~700,00	~800,00	総計
人数	2	2	0	2	666



2 地域クラブのスポーツ・文化活動に望むこと

主な結果	
✓	どのような活動であれば、お子さんが休日のスポーツや文化の活動をしたいと思うかを尋ねたところ、「参加するかどうかを子どもが決められる活動」「専門の指導者に教えてもらえる活動」「子どもの技能に合わせて教えてもらえる活動」の順で回答した割合が高かった。

問4 あなたのお子さんが、休日に地域が運営するスポーツや文化の活動を行うことを想定し、質問にご回答ください。どのような活動であれば、あなたのお子さんは休日のスポーツや文化の活動をしたいと考えますか？（複数回答可）



項 目	n	%
1 参加するかどうかを子どもが決められる活動	668	56.0%
2 専門の指導者に教えてもらえる活動	658	55.2%
3 子どもの技能に合わせて教えてもらえる活動	649	54.4%
4 ていねいに教えてもらえる活動	523	43.9%
5 子どもが活動日・時間を柔軟に決められる活動	501	42.0%
6 大会やコンクールへの参加を選択できる活動	501	42.0%
7 子どものペースで進めてもらえる活動	384	32.2%
8 活動を楽しむことを大切にしたいレクリエーション志向の活動	260	21.8%

3 地域クラブ活動に移行した場合の月謝の許容額

主な結果	
✓	移行後の地域クラブ活動に対して月謝を支払う場合、許容される金額は、平均 5,210 円であった。地域クラブに加入している家庭が支払っている月謝の平均値の前回調査 (6,265 円) からは、1,055 円低い値であった。

問5 あなたのお子さんが、休日に地域が運営するスポーツや文化の活動を行うことを想定した場合、月謝はいくらまでであれば許容できますか？

(円)

基礎統計量	R6	R4
平均値	5,210	4,715
中央値	5,000	5,000
最小値	0	0
最大値	50,000	70,000

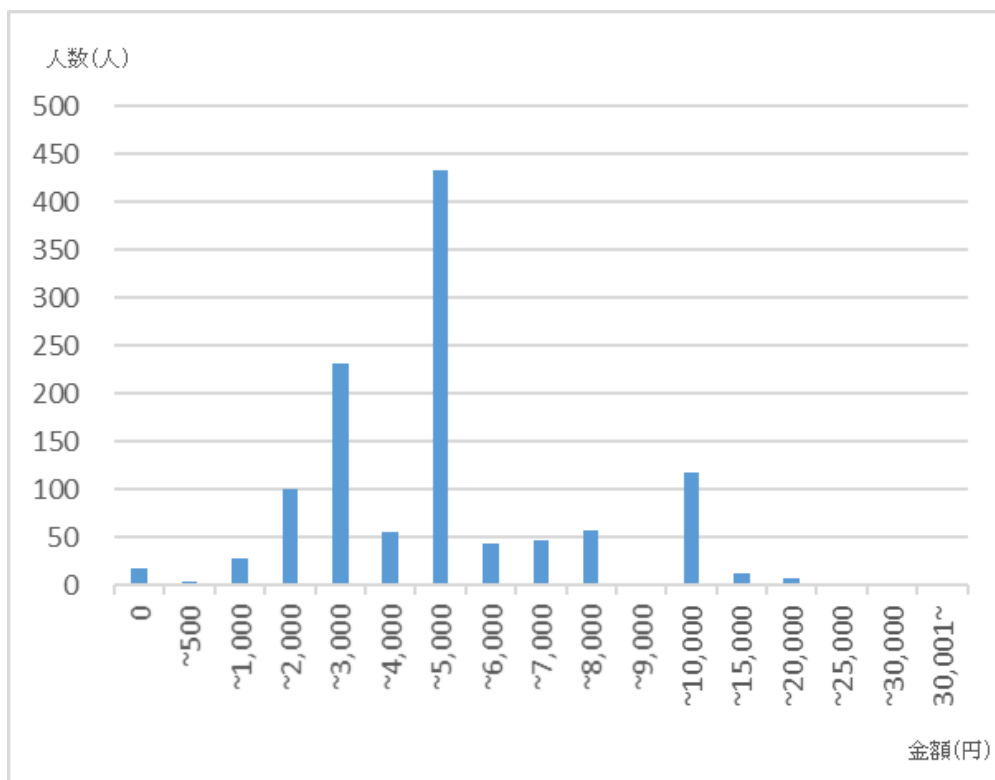
注1) 分析対象者は 1,164 名であった。

(円)

金額	0	~500	~1,000	~2,000	~3,000	~4,000	~5,000	~6,000
人数	17	4	28	100	232	56	433	44

金額	~7,000	~8,000	~9,000	~10,000	~15,000	~20,000	~25,000	~30,000
人数	48	58	1	118	12	7	2	2

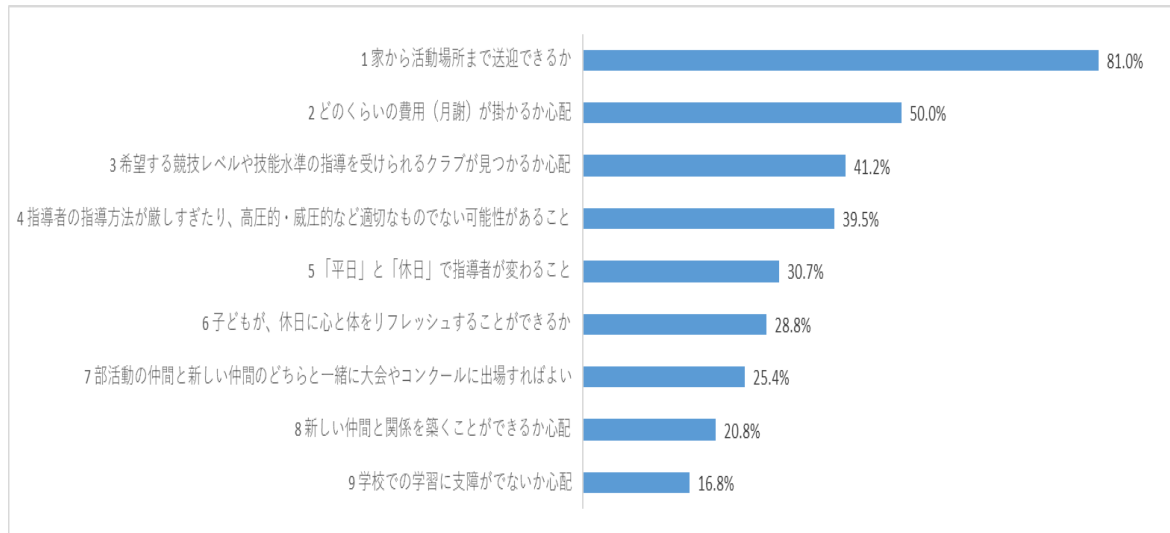
金額	30,001~	総計
人数	2	1,164



4 地域クラブ活動への加入に伴う心配

主な結果	
✓	地域クラブ活動への加入に伴う心配や不安としては、「家から活動場所まで送迎できるか」を 81.0%の保護者が心配している。次の「どのくらいの費用(月謝)が掛かるか」50.0%と比べても、保護者にとって大きな心配事である。

問6 平日の部活動はなくなり、地域クラブで活動するようになったとき、心配なことや不安なことはありますか？ 今のあなたの考えを選んでください。(複数回答可)



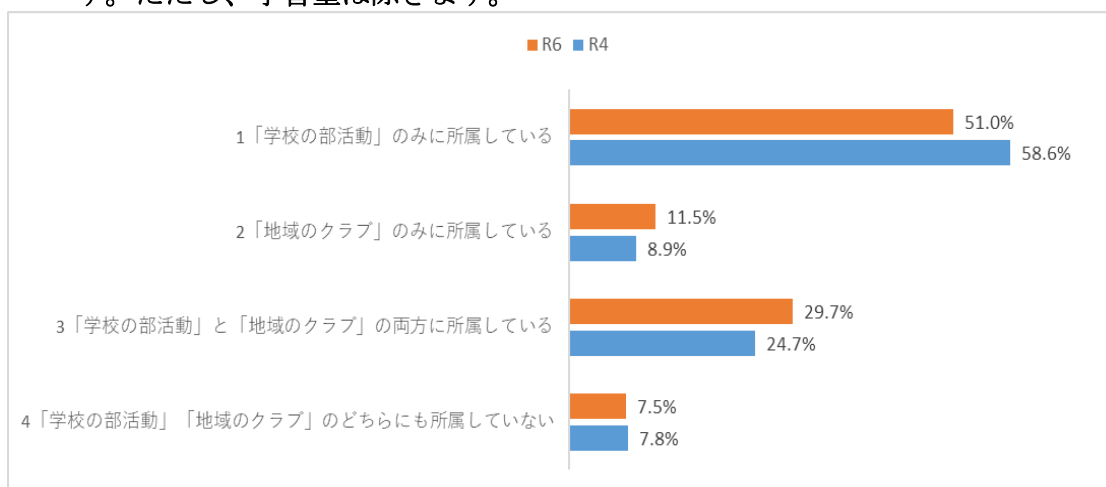
項 目	n	%
1 家から活動場所まで送迎できるか	961	81.0%
2 どのくらいの費用(月謝)が掛かるか心配	593	50.0%
3 希望する競技レベルや技能水準の指導を受けられるクラブが見つかるか心配	489	41.2%
4 指導者の指導方法が、厳しすぎたり、高圧的・威圧的ななど、適切なものでない可能性があること	469	39.5%
5 「平日」と「休日」で指導者が変わる	365	30.7%
6 子どもが、休日に心と体をリフレッシュすることができるか	342	28.8%
7 部活動の仲間と、新しい活動団体の仲間のどちらと一緒に大会やコンクールに出場すればよいか困りそう	302	25.4%
8 新しい仲間と関係を築くことができるか心配	247	20.8%
9 学校での学習に支障がでないか心配	199	16.8%

中学 1 ・ 2 年生保護者を対象とした調査の結果

1 地域クラブ活動への所属率と月謝及び年間の費用負担

主な結果	
✓	部活動に参加している者（地域クラブ活動との掛け持ちも含む）の割合は 80.7%(-2.6p)、地域クラブ活動に参加している者（部活動との掛け持ちも含む）の割合は 41.2%(+7.6p)であった。
✓	部活動にも地域クラブ活動にも参加していない者は 7.5%(-0.3p)であった。
✓	地域クラブ活動の月謝の平均は 6,148 円であり、月謝以外の年間費用負担の平均は 30,895 円であった。

問1 現在、あなたのお子さんは、学校の部活動や地域のクラブに所属していますか？
 なお、クラブは運動やスポーツだけでなく、ピアノや書道などの習い事を含めます。ただし、学習塾は除きます。



項 目	n	R6	R4
1「学校の部活動」のみに所属している	659	51.0%	58.6%
2「地域のクラブ」のみに所属している	148	11.5%	8.9%
3「学校の部活動」と「地域のクラブ」の両方に所属している	384	29.7%	24.7%
4「学校の部活動」「地域のクラブ」のどちらにも所属していない	97	7.5%	7.8%
無回答	4	0.3%	
合 計	1,292	100%	100%

注) 問1で「1」「4」と回答した人は、問4へ

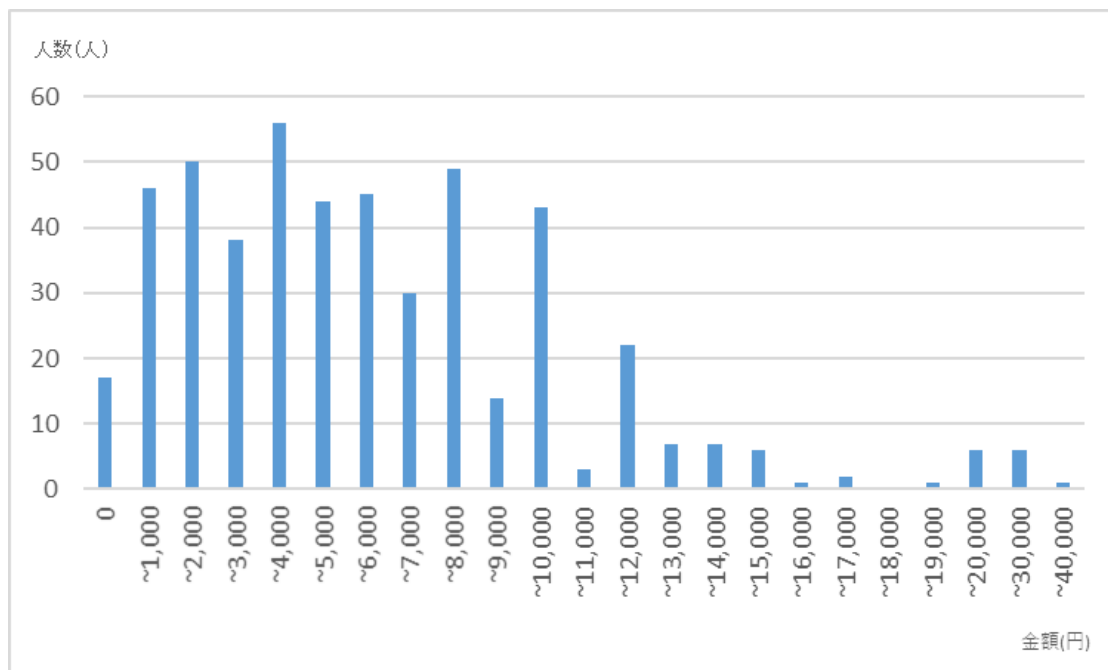
問2 問1で2,3のいずれかに回答した方にお尋ねします。

お子さんが所属する部活動やクラブに支払っている部費や月謝はどの程度ですか？
部活動やクラブを掛け持ちして所属している場合は、最も高いクラブの月謝について回答してください。年間または半年ごとでお支払いの方は、月平均でお答えください。

基礎統計量		金額 (円)
平均値		6,148
中央値		5,000
最小値		0
最大値		40,000

注1) 分析対象者は494名

金額	0	~1,000	~2,000	~3,000	~4,000	~5,000	~6,000	~7,000
人数	17	46	50	38	56	44	45	30
金額	~8,000	~9,000	~10,000	~11,000	~12,000	~13,000	~14,000	~15,000
人数	49	14	43	3	22	7	7	6
金額	~16,000	~17,000	~18,000	~19,000	~20,000	~30,000	~40,000	総計
人数	1	2	0	1	6	6	1	494



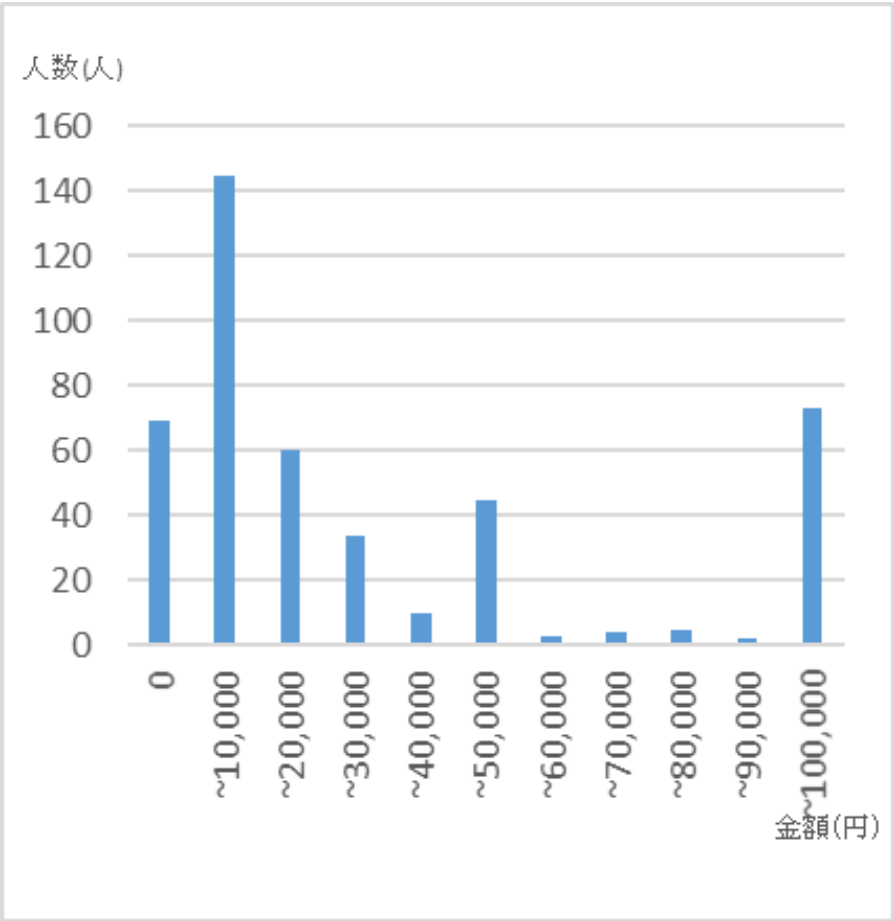
問3 月謝以外に支払っている年間の費用負担（例：光熱費、大会・コンクール参加代、遠征代などの諸経費）は、どの程度ですか？

基礎統計量		金額（円）
平均値		30,895
中央値		15,000
最小値		0
最大値		100,000

注）分析対象者は 450 名

金額	0	~10,000	~20,000	~30,000	~40,000	~50,000
人数	69	145	60	34	10	45

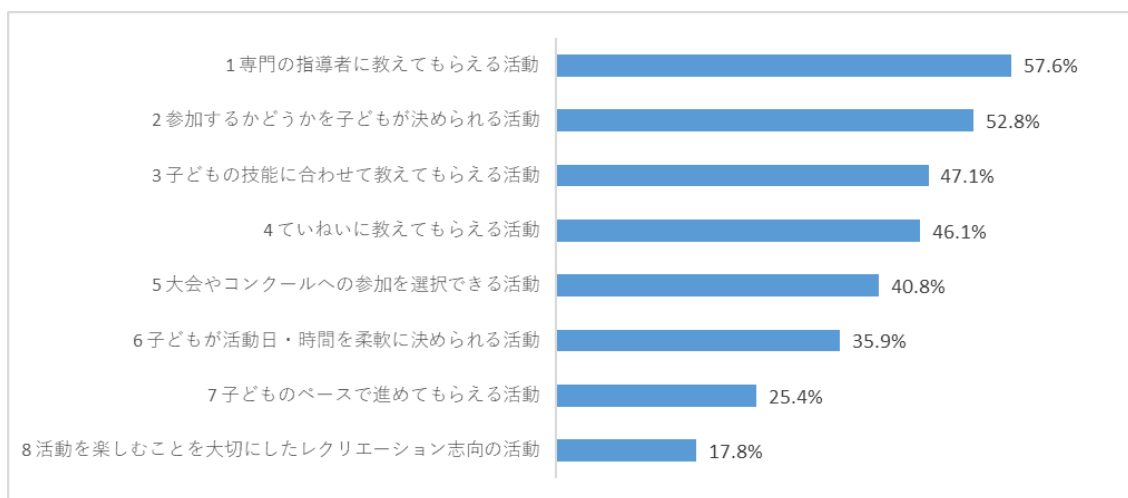
金額	~60,000	~70,000	~80,000	~90,000	~100,000	総計
人数	3	4	5	2	73	450



2 地域クラブのスポーツ・文化活動に望むこと

主な結果	
✓	どのような活動であれば、お子さんが休日のスポーツや文化の活動をしたいと思うかを尋ねたところ、「専門の指導者に教えてもらえる活動」「参加するかどうかを子どもが決められる活動」「子どもの技能に合わせて教えてもらえる活動」の順で回答した割合が高かった。

問4 あなたのお子さんが、休日に地域が運営するスポーツや文化の活動を行うことを想定し、質問にご回答ください。どのような活動であれば、あなたのお子さんは休日のスポーツや文化の活動をしたいと考えますか？（複数回答可）



項 目	n	%
1 専門の指導者に教えてもらえる活動	729	57.6%
2 参加するかどうかを子どもが決められる活動	668	52.8%
3 子どもの技能に合わせて教えてもらえる活動	596	47.1%
4 ていねいに教えてもらえる活動	583	46.1%
5 大会やコンクールへの参加を選択できる活動	516	40.8%
6 子どもが活動日・時間を柔軟に決められる活動	455	35.9%
7 子どものペースで進めてもらえる活動	322	25.4%
8 活動を楽しむことを大切にしたいレクリエーション志向の活動	225	17.8%

3 地域クラブ活動に移行した場合の月謝の許容額

主な結果	
✓	移行後の地域クラブ活動に対して月謝を支払う場合、許容される金額は、平均 4,518 円(+912 円)、中央値 4,000 円(+1,000 円)であった。前回調査より約 1,000 円上がっていた。

問5 あなたのお子さんが、休日に地域が運営するスポーツや文化の活動を行うことを想定した場合、月謝はいくらまでであれば許容できますか？

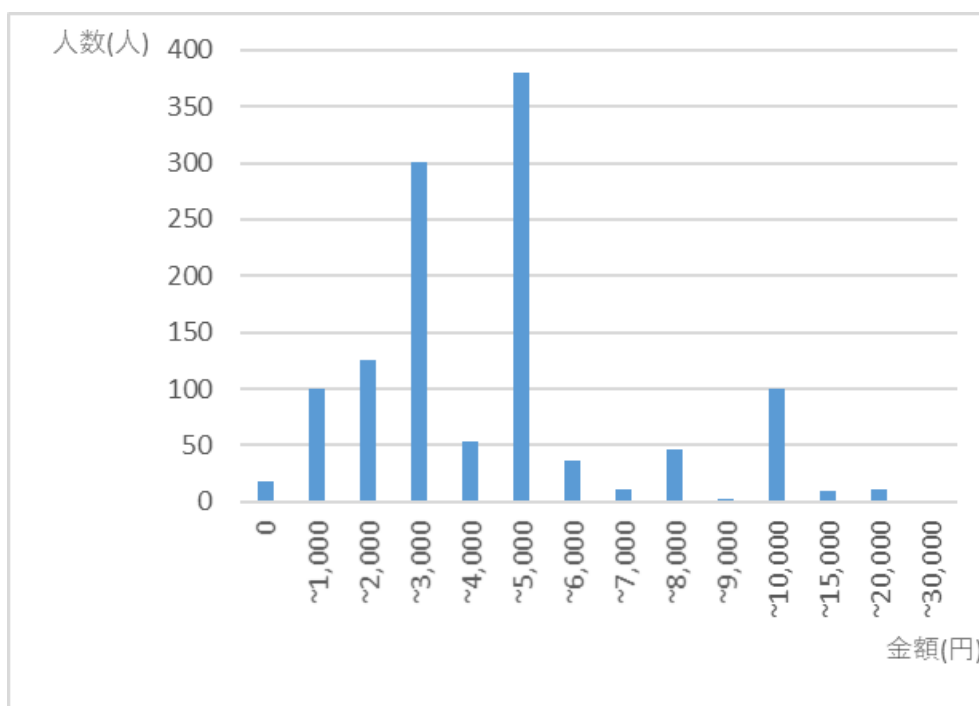
(円)

基礎統計量	R6	R4
平均値	4,518	3,606
中央値	4,000	3,000
最小値	0	0
最大値	30,000	50,000

注1) 分析対象者は 1,195 名。

金額	0	~1,000	~2,000	~3,000	~4,000	~5,000	~6,000	~7,000
人数	18	100	126	301	53	380	36	11

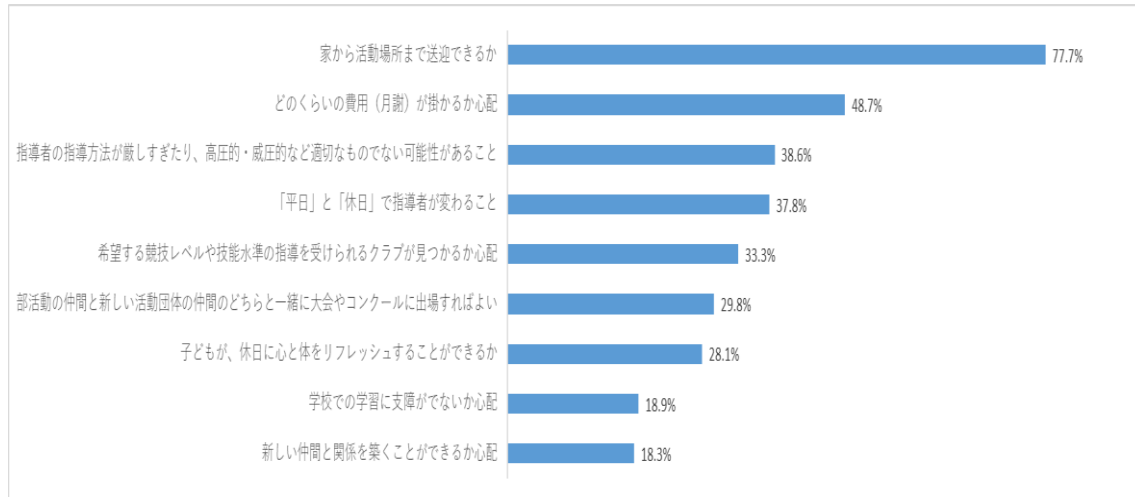
金額	~8,000	~9,000	~10,000	~15,000	~20,000	~30,000	計
人数	47	2	100	9	11	1	1,195



4 地域クラブ活動への加入に伴う心配

主な結果	
✓	地域クラブ活動への加入に伴う心配や不安としては、「家から活動場所まで送迎できるか」を 77.7%の保護者が心配している。次いで「どのくらいの費用(月謝)が掛かるか」(48.7%)の順である。これらは、小学生の保護者が持っている心配と同じ傾向にある。

問6 休日の部活動はなくなり、地域クラブで活動するようになったとき、心配なことや不安なことはありますか？ 今のあなたの考えを選んでください。(複数回答可)



項	目	n	%
1	家から活動場所まで送迎できるか	944	77.7%
2	どのくらいの費用(月謝)が掛かるか心配	592	48.7%
3	指導者の指導方法が、厳しすぎたり、高圧的・威圧的など、適切なものでない可能性があること	469	38.6%
4	「平日」と「休日」で指導者が変わる	459	37.8%
5	希望する競技レベルや技能水準の指導を受けられるクラブが見つかるか心配	405	33.3%
6	部活動の仲間と、新しい活動団体の仲間のどちらと一緒に大会やコンクールに出場すればよい	362	29.8%
7	子どもが、休日に心と体をリフレッシュすることができるか	341	28.1%
8	学校での学習に支障がでないか心配	230	18.9%
9	新しい仲間と関係を築くことができるか心配	222	18.3%

中学校教職員を対象とした調査の結果

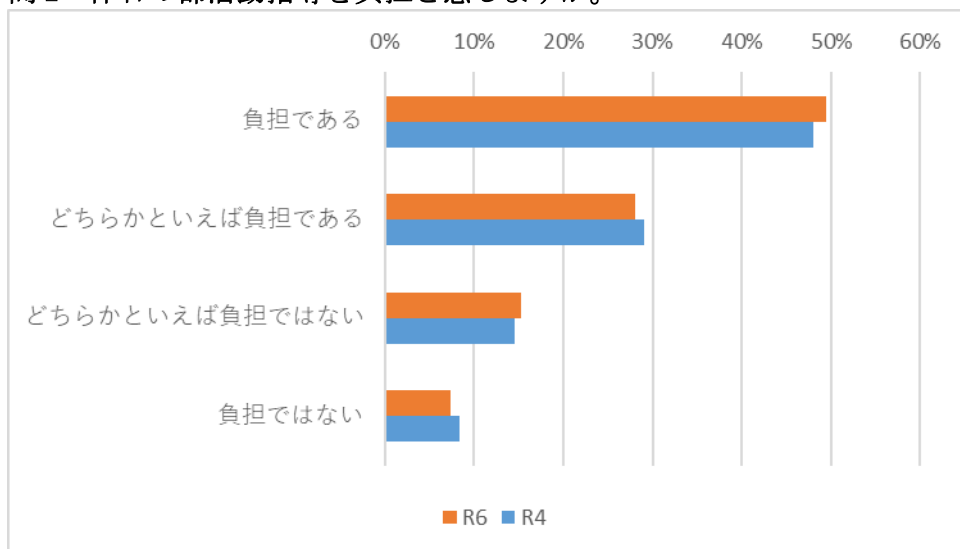
1 部活動顧問の割合、休日部活動の負担感

主な結果	
✓	本調査に回答した教職員 331 名のうち 196 名(59.2%)が部活動の顧問を担当していた。
✓	休日の部活動指導に対して、77.4%の者は「負担である」「どちらかといえば負担である」であった(+0.3p)。2 年前と比較しても顧問の負担感は減っていない。

問1 現在、あなたは部活動の顧問をしていますか？

項目	n	%
1 運動系部活動の顧問をしている	149	45.0%
2 文化系部活動の顧問をしている	45	13.6%
3 運動系部活動と文化系部活動を掛け持ちした顧問をしている	2	0.6%
4 担当または顧問をしていない	130	39.3%
無回答	5	1.5%
合 計	331	100%

問2 休日の部活動指導を負担と感じますか。

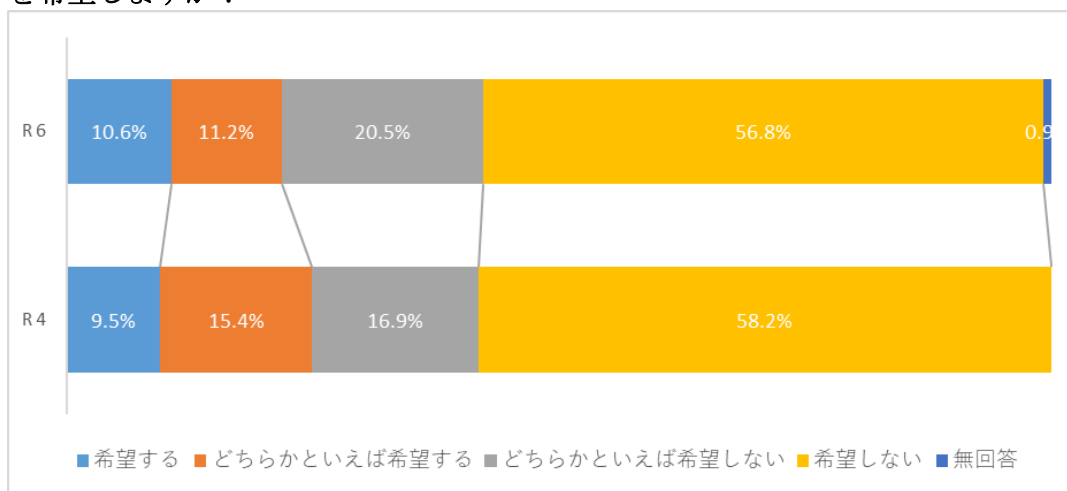


項目	n	R6	R4
1 負担である	155	49.4%	48.0%
2 どちらかといえば負担である	88	28.0%	29.1%
3 どちらかといえば負担ではない	48	15.3%	14.5%
4 負担ではない	23	7.3%	8.4%
合 計	314	100%	100%

2 休日の地域クラブ活動の指導希望

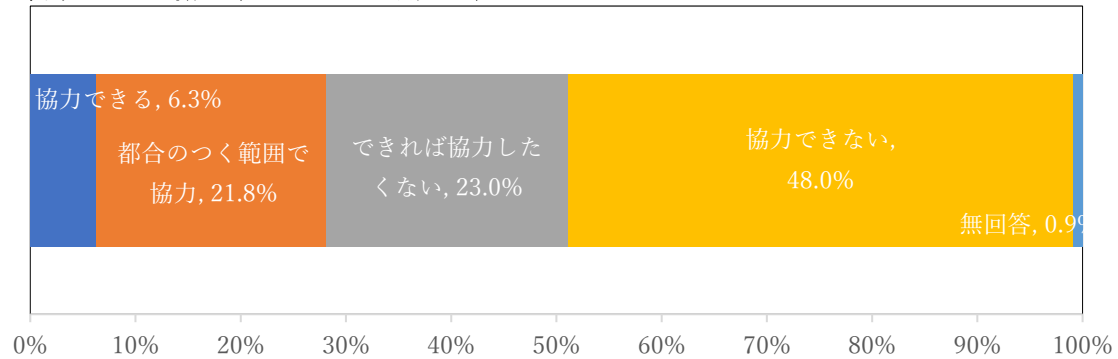
主な結果	
✓	休日の地域クラブ活動の指導について、「希望する」「どちらかといえば希望する」と回答した者は 21.8%であった(±3.1p)。
✓	休日の協会および連盟主催の大会(中体連は除く)等の運営について、審判員等の運営者として協力できるかどうかについては、「協力できる」「都合がつく範囲で協力」と答えた人が 28.1%であった。
✓	大会運営の報酬は 1 時間 1500 円以上を希望とする割合(25.1%)が高かったが、「報酬があっても協力できない」と答えた人が最も高かった(33.8%)。

問3 中学校の部活動が「地域移行」として令和7年度末までに休日の部活動がなくなり、地域移行が想定されます。あなたは、休日の地域のスポーツ・文化芸術活動の指導を希望しますか？



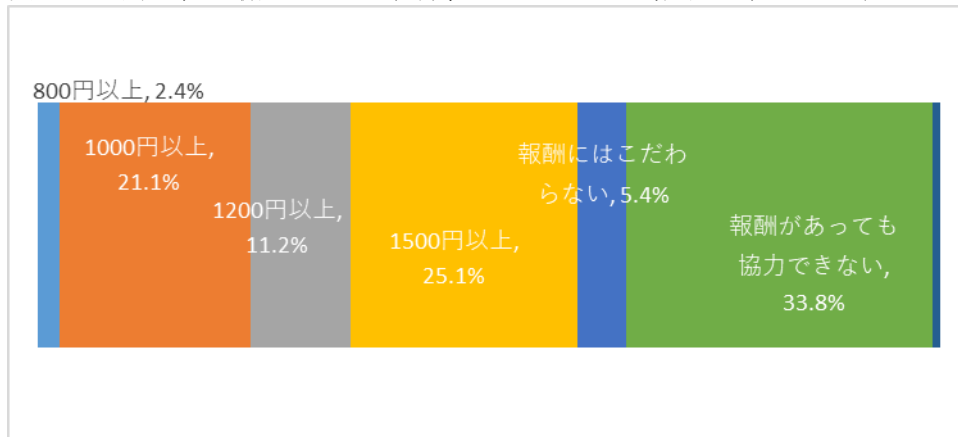
項目	n	R6	R4
1 希望する	35	10.6%	9.5%
2 どちらかといえば希望する	37	11.2%	15.4%
3 どちらかといえば希望しない	68	20.5%	16.9%
4 希望しない	188	56.8%	58.2%
無回答	3	0.9%	
合 計	201	100%	100%

問 4 休日の協会および連盟主催の大会(中体連は除く)等の運営について、審判員等の運営者として協力することは可能ですか？



項目	n	%
1 協力できる	21	6.3%
2 都合のつく範囲で協力したい	72	21.8%
3 できれば協力したくない	76	23.0%
4 協力できない	159	48.0%
無回答	3	0.9%
合 計	201	100%

問 5 大会運営に協力できる場合、どのくらいの報酬を希望しますか？

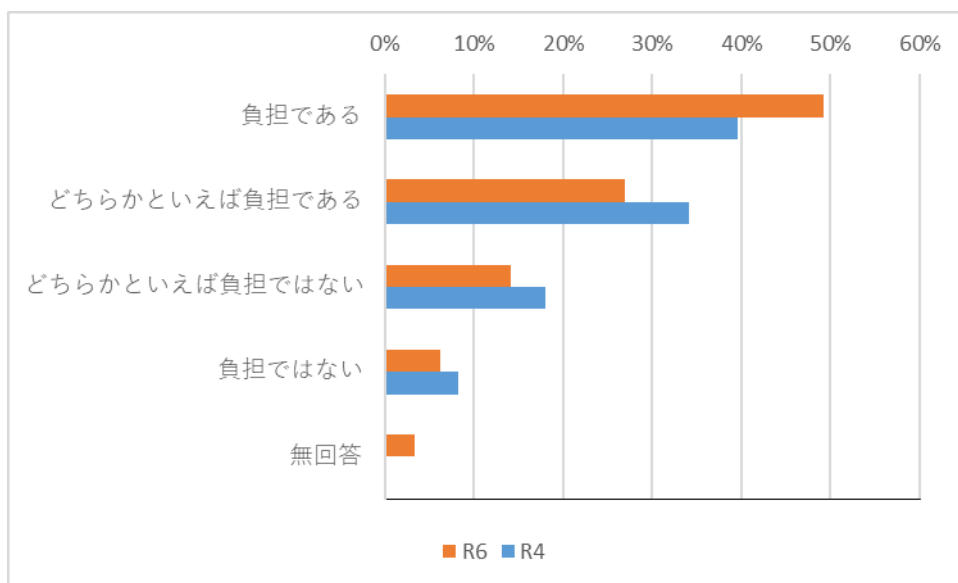


項目	n	%
1 1時間 800 円以上	8	2.4%
2 1時間 1000 円以上	70	21.1%
3 1時間 1200 円以上	37	11.2%
4 1時間 1500 円以上	83	25.1%
5 報酬にはこだわらず協力したい	18	5.4%
6 報酬があっても協力できない	112	33.8%
無回答	3	0.9%
合 計	331	100%

3 平日部活動の負担感、平日の地域クラブ活動の指導希望、指導者資格の有無

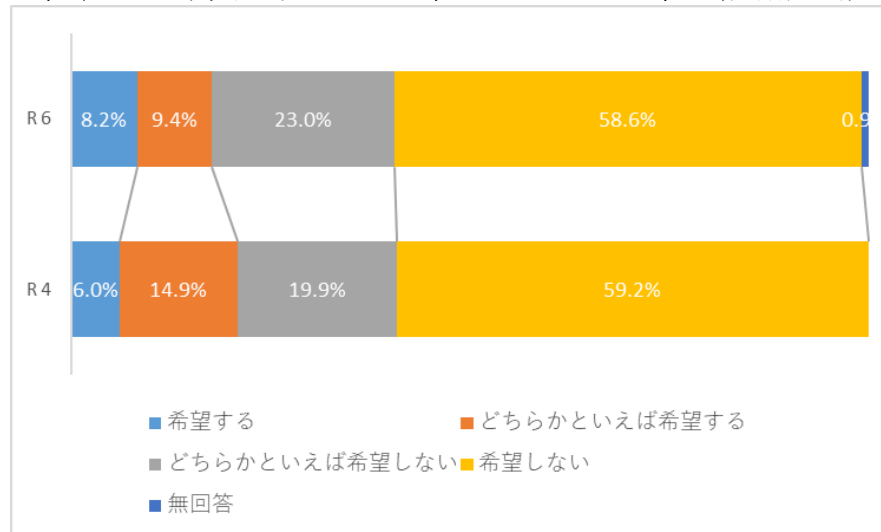
主な結果	
✓	平日の部活動指導に対して、76.1%の者は「負担である」「どちらかといえば負担である」であった(+2.4p)。
✓	平日の地域クラブ活動の指導について、「希望する」「どちらかといえば希望する」と回答した者は 17.6%であった(-3.1p)。
✓	指導者資格について、「所持している」と回答した者は 18 名であった。

問6 平日の部活動指導を負担と感じますか。



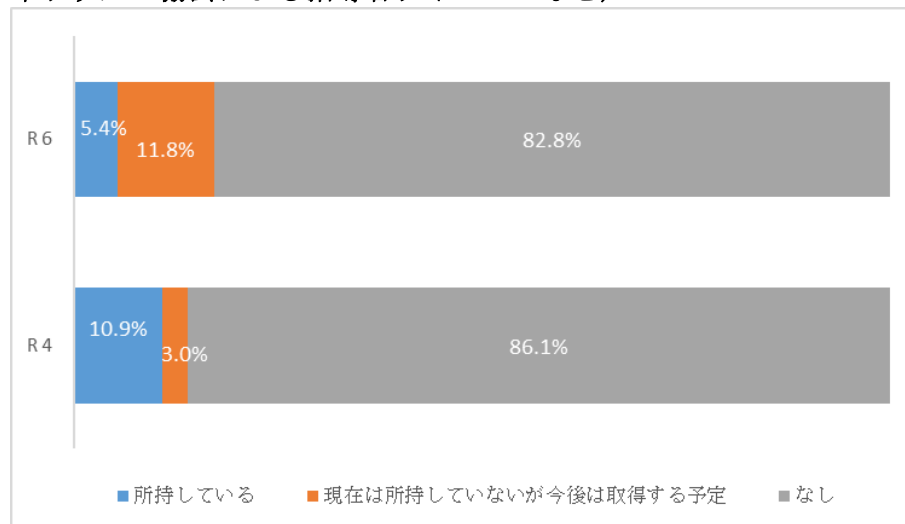
項目	n	R6	R4
1 負担である	163	49.2%	39.6%
2 どちらかといえば負担である	89	26.9%	34.1%
3 どちらかといえば負担ではない	47	14.2%	18.1%
4 負担ではない	21	6.3%	8.2%
無回答	11	3.3%	
合 計	314	100%	100%

問7 令和8年度以降、平日の部活動についても地域移行が想定されています。あなたは、平日の時間外で行われる地域のスポーツ・文化芸術活動の指導を希望しますか？



項目	n	R6	R4
1 希望する	27	8.2%	6.0%
2 どちらかといえば希望する	31	9.4%	14.9%
3 どちらかといえば希望しない	76	23.0%	19.9%
4 希望しない	194	58.6%	59.2%
無回答	3	0.9%	
合 計	331	100%	100%

問8 現在、あなたは協会等による指導者資格を所持していますか？（たとえば、日本サッカー協会による指導者ライセンスなど）

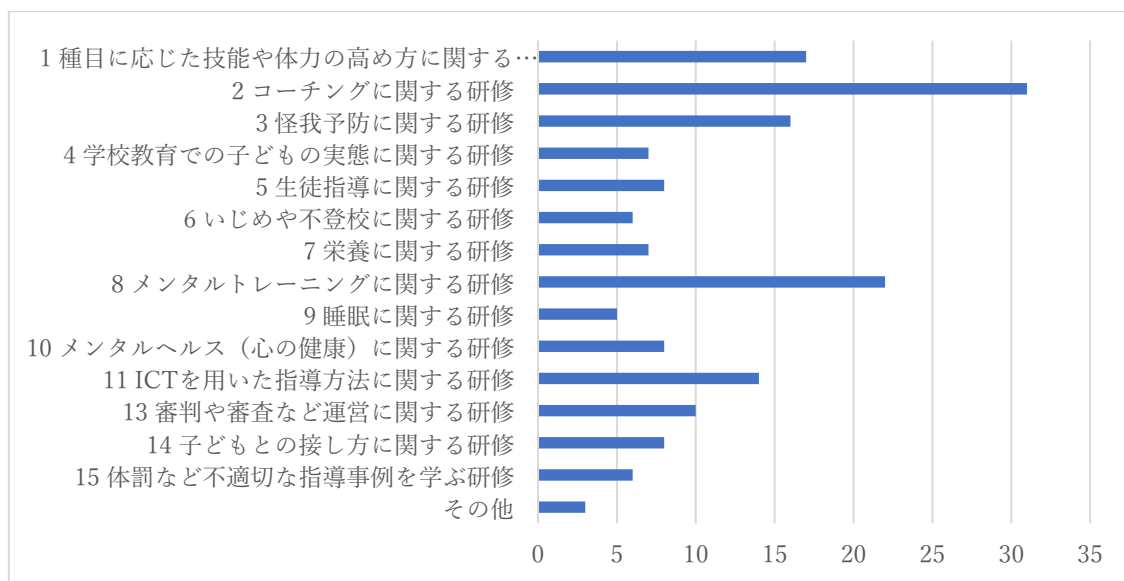


項目	n	R6	R4
1 所持している	18	5.4%	10.9%
2 現在は所持していないが、今後は取得する予定	39	11.8%	3.0%
3 なし	274	82.8%	86.1%
合 計	331	100%	100%

4 指導者研修の希望

✓ 主な結果	
✓	専門性を高めるために受講したい研修について尋ねたところ、「コーチングに関する研修」「メンタルトレーニングに関する研修」の順で、希望したいと回答する割合が高かった。

問9 指導者が自身の専門性を高めるために、今後受講したい研修について、あなたの考えを教えてください。(複数回答可)



項 目	n
1 種目に応じた技能や体力の高め方に関する研修	17
2 コーチングに関する研修	31
3 怪我予防に関する研修	16
4 学校教育での子どもの実態に関する研修	7
5 生徒指導に関する研修	8
6 いじめや不登校に関する研修	6
7 栄養に関する研修	7
8 メンタルトレーニングに関する研修	22
9 睡眠に関する研修	5
10 メンタルヘルス（心の健康）に関する研修	8
11 ICTを用いた指導方法に関する研修	14
13 審判や審査など運営に関する研修	10
14 子どもとの接し方に関する研修	8
15 体罰など不適切な指導事例を学ぶ研修	6
その他	3